

CRW-STA

取扱説明書

JIC RE-WRITE

CARD READER/WRI TER

スタンドアロンタイプ
Ver. 2.0e以降対応版



この操作説明書は、弊社スタンドアロンタイプカードリーダーVer.2.0e(低速)以降に対応しています。

他のバージョンには対応していない機能もございますので、予めご了承下さい。
また、改正マニュアルは高速 Ver1.0q を対象に作成しております。

5 版 : 2008 年 4 月 1 日改

本書の内容

1	はじめにお読み下さい	7
1-1	はじめにご確認下さい	7
1-2	運用方法の決定	7
1-3	よく使う操作	8
1-4	本書で使用するマークについて	8
2	安全上のご注意	9
2-1	安全にお使い頂くために	9
3	ご使用になる前に	13
3-1	梱包物	13
3-2	カードリーダーの各部名称	14
3-3	キーボードの説明	15
3-4	カバーの開き方・閉じ方	16
3-5	コンパクトフラッシュ（CF）の取扱い	17
◆	カードリーダーへの取付け	17
◆	カードリーダーからの取外し	18
◆	コンパクトフラッシュのフォーマット	18
3-6	ディップスイッチの使用方法	21
3-7	ヘッドクリーニングの方法	22
◆	クリーニングペンによるクリーニング	22
◆	クリーニングカードによるクリーニング	23
3-8	電源を入れてみましょう！	24
3-9	名前を入力してみましょう！	25
4	取引操作	28
4-1	新規カードを発行する場合	28
◆	新規に名前有りのカードを発行する	28
◆	新規に名前無しのカードを発行する	30
◆	特別月ポイント設定有り新規カードを発行する	31
◆	お誕生日設定有り新規カードを発行する	33
◆	複数の新規カードを連続して発行する	35
4-2	ポイントを発行する場合	37
◆	ポイントを発行する	37
◆	特別ポイントを付与する	38
4-3	ポイントを交換する場合	39
◆	ポイントを交換する	39

4-4	販売操作の取消・訂正をする場合	40
◆	最後に行った取引を取消す（前回訂正処理）	40
◆	過去の取引を訂正する（返品処理）	41
4-5	カードが有効期限切れになった場合	43
◆	継続カードを発行する	43
4-6	既存カードの移行をする場合	46
◆	任意の会員番号で移行カードを発行する	46
4-7	複数のカードを1枚にまとめる場合	49
◆	ポイント合算を行なう	49
4-8	カードが汚れた場合、破損した場合	51
◆	会員カードを再発行する	51
◆	会員カードを交換する	53
4-9	カードが不要になった場合	54
◆	カードを再生する	54
5	データ保存操作	55
5-1	取引データをパソコンに取込む場合	55
◆	メモリカード終了処理を行う	55
6	集計操作	56
6-1	データ集計結果を見たい場合	56
◆	集計カードを発行する	56
7	その他の操作	58
7-1	カードリーダーを入れ替える場合	58
◆	カードリーダーを交換する	58
7-2	ダイレクト倍率を一時的に変更する場合	63
◆	ダイレクト倍率を一時的に変更する	63
7-3	ランク印字名を設定する場合	65
◆	ランク印字名の設定	65
7-4	印字・消去調整をする場合	67
◆	印字・消去の調整	67
7-5	メッセージを変更する場合	69
◆	メッセージの変更	69
8	機器設定操作	73
8-1	機器設定メニューの呼出し	73
8-2	機器設定項目の設定方法	74
◆	ファンクションキーの設定	76
◆	クリーニングの設定	78

8-3	機器設定メニュー	80
◆	MAIN 設定	81
1.	店舗番号設定	81
2.	機器番号設定	81
3.	新規会員番号設定	81
4.	P 桁拡張設定	81
5.	会員番号印字	82
6.	入会(有効)日区分	82
7.	名前登録設定	82
8.	特別月ポイント設定	82
9.	処理区分	82
10.	継続回数印字	83
11.	満点ポイント	83
12.	最大満点回数	83
13.	最大生涯ポイント	83
14.	追加印字	84
15.	カード有効期限月数	84
16.	P 有効期限月数	84
17.	有効期限印字	85
18.	有効期限固定設定	85
19.	機器ポイント設定	86
20.	自動ランクアップ設定	86
21.	ランク印字設定	87
22.	取引データ蓄積有無	87
23.	メモリカード有無	87
24.	回線区分設定	87
25.	自動送信有無	87
26.	MAIN 設定終了	88
◆	SUB 取引設定	89
1.	金額桁拡張設定	89
2.	消費税率設定	89
3.	消費税まるめ区分	89
4.	ポイントまるめ区分	89
5.	入力金額単位区分	89
6.	最大付与ポイント	90
7.	来店ポイント設定	90

8. 会員番号選択.....	90
9. 入会日選択.....	90
10. P引継ぎ設定.....	90
11. 新規ランク設定.....	91
12. 誕生日設定.....	91
13. 分類設定.....	91
14. P割り振り設定.....	91
15. 返品設定.....	92
16. 標準変換比率.....	92
17. Aランク変換比率.....	92
18. Bランク変換比率.....	92
19. Cランク変換比率.....	93
20. Dランク変換比率.....	93
21. SUB取引設定終了.....	93
◆SUB来店設定.....	94
1. 来店ポイント区分.....	94
2. 同日付与.....	94
3. キー機能設定.....	94
4. 標準来店ポイント.....	95
5. Aランク来店P.....	95
6. Bランク来店P.....	95
7. Cランク来店P.....	95
8. Dランク来店P.....	95
9. SUB来店設定終了.....	96
9 切替キー操作.....	97
9-1 切替キーメニュー（機能メニュー）.....	97
1. ポイント交換処理.....	97
2. 前回訂正.....	97
3. ポイント合算.....	97
4. カード交換.....	97
5. カード再生.....	98
6. メモリカード終了処理.....	98
7. メモリカード件数.....	98
8. クリーニング.....	98
9. R/W印字テスト.....	99
10. 時間設定.....	99

11 . 取引データ送信	99
12 . 集計内容設定.....	99
13 . サービス設定.....	100
14 . 集計内容表示.....	101
15 . 会員カード再発行.....	101
16 . 新規カード連続発行.....	101
17 . メッセージ設定.....	101
18 . メンテナンス.....	102
19 . 返品.....	102
20 . 運用モード設定.....	102
21 . 不正カード設定.....	103
22 . 印字/消去設定.....	104
23 . ブザー音設定.....	104
24 . カード復旧設定.....	104
25 . メモリカード復旧.....	105
10 エラーメッセージと対処方法	106
10-1 システムエラー.....	106
10-2 カード使用时エラー	107
10-3 メモリーカードエラー.....	110
10-4 その他のエラー.....	112

1はじめにお読み下さい

1-1はじめにご確認下さい

ご使用になる前に P13「3 ご使用になる前に」で
カードリーダーの基本的な操作を確認して下さい。
特に下記項目については必ずご確認下さい。

P22「3-7 ヘッドクリーニングの方法」
カードリーダーのメンテナンス方法を説明しています。

P24「3-8 電源を入れてみましょう！」
初めてカードリーダーを使用する際の機器設定の方法を
説明しています。

P17「3-5 コンパクトフラッシュ（CF）の取扱い」
取引データを保存する為に使用するコンパクトフラッシュの
取扱方法を説明しています。

1-2 運用方法の決定

弊社カードリーダーは初期設定のままでご使用になれますが、
運用方法に応じて

ポイントの標準変換比率
カード・ポイント有効期限
取引データの蓄積有無
カードの印字項目
等の設定を変更することが可能です。

変更は機器設定で行います。操作方法は P73「8 機器設定操作」を
ご覧下さい。

1-3 よく使う操作

日常運用でよく使用する操作は運用開始前に操作方法をご確認下さい。

新規カードの発行方法

P28「4-1 新規カードを発行する場合」をご覧ください。

ポイントの発行方法

P37「4-2 ポイントを発行する場合」をご覧ください。

ポイント交換の方法

P39「4-3 ポイントを交換する場合」をご覧ください。

前回訂正の方法

P40「4-4 販売操作の取消・訂正をする場合」をご覧ください。

コンパクトフラッシュへのデータ転送方法

P55「5-1 取引データをパソコンに取込む場合」をご覧ください。

1-4 本書で使用するマークについて



操作を行う前に機器設定の変更が必要になる場合があります。
このマークが表示されている項目では操作の前に説明に従って、機器設定の変更を行って下さい。




操作の説明が次ページに続く場合に表示しています。


2安全上のご注意


2-1 安全にお使い頂くために


	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守り頂く内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)


 指をはさまれないよう注意	<p>の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。</p> <p>の中に、具体的な注意内容が描かれています。</p> <p>(左の絵表示は、指をはさまれないよう注意することを意味します。)</p>
---	---

 分解禁止	<p>の記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。</p> <p>の中や、近くに、具体的な禁止内容が描かれています。</p> <p>(左の絵表示は、分解禁止を意味します。)</p>
---	--

 電源プラグをコンセントから抜け	<p>の記号は、しなければならない行為を示しています。</p> <p>の中に、具体的な指示内容が描かれています。</p> <p>(左の絵表示は、電源プラグをコンセントから抜け、という指示です。)</p>
--	---

	<h2 style="margin: 0;">警告</h2>
---	--------------------------------

	<p>定格を超えた使用をしない</p> <p>コンセントや配線器具の表示された定格を超えた使用をしないこと。たこ足配線等で定格を超えると火災の原因となります。</p>
	<p>電源コードを傷つけない</p> <p>電源コードを傷つけたり、加工したり、加熱したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないこと。火災や感電の原因となります。</p>
	<p>傷んだ電源コードを使用しない</p> <p>傷んだ電源コードは、火災や感電の原因となります。</p>
	<p>異変に気づいたら使用しない</p> <p>煙・異臭・異音等の異変に気づいたら、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。火災や感電の原因となります。</p>
	<p>本製品内部に異物を入れない</p> <p>上蓋を開いている時やカード挿入口から異物をいれないで下さい。故障や火災や感電の原因となります。</p>
	<p>雷鳴に気づいたら電源プラグに触れない</p> <p>雷鳴に気づいたら、電源プラグに触れないで下さい。感電の原因となります。</p>
	<p>絶対に分解・改造をしない</p> <p>火災や感電の原因となりますので、整備や修理は販売店に相談下さい。</p>
	<p>電源プラグ差込部分に金属を近づけない</p> <p>電源プラグ差込部に金属を近づけると火災や感電の原因となります。</p>
	<p>レーザー部分に手を触れないで下さい。</p> <p>レーザー部分に手を触れないで下さい。</p>
	<p>本体を濡らさない</p> <p>本体に水分を近づけないように注意して下さい。本体内部に水分が入った場合、火災や感電の原因となります。</p>

	注意
---	----

	<p>作業中に電源を切らない</p> <p>カード処理中に電源を切るとデータが失われる恐れがあります。</p>
	<p>濡れた手で電源コードを抜き差ししない</p> <p>感電の原因となりますので、濡れた手で電源コードを触らないで下さい。</p>
	<p>サーマルヘッド周辺を触らない</p> <p>高温部分に触ると焼けどの恐れがありますので、上蓋を開けての作業は十分に注意して下さい。</p>
	<p>電源プラグは確実に差し込む</p> <p>差込が不十分ですと火災や感電の恐れがありますので、緩んだコードは、使用しないで下さい。電源プラグは確実に差し込んで下さい。</p>
	<p>点検時には、電源プラグを抜く</p> <p>点検時には、電源プラグを抜いて下さい。感電の原因となります。</p>
	<p>長期間ご利用にならない時</p> <p>本製品を長期間ご利用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。火災の原因となります。</p>
	<p>通信用ケーブルの長さ</p> <p>通信ケーブルは3 m以内のものを使用下さい。</p>
	<p>電源プラグの点検</p> <p>電源プラグのほこりは定期的に取り払って下さい。火災の原因となります。</p>
	<p>上カバーを開閉時指を挟まれないよう注意</p> <p>上カバーを開閉する時指を挟まれないよう注意して下さい。</p>
	<p>指定以外の薬品使用禁止</p> <p>搬送ローラ、ベルトなどのクリーニングの際、指定以外の薬品（例えばシンナー、ベンジンなど）は絶対に使用しないで下さい。</p>



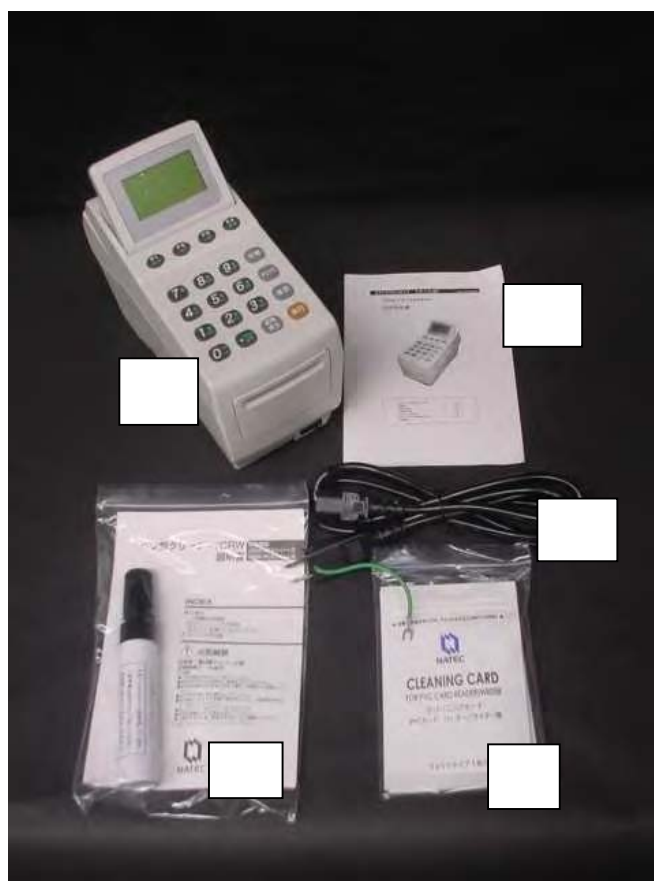
注意

	ぐらついた台の上や不安定な場所に置かない
	ぐらついた台の上や不安定な場所に置かないで下さい。
	湿気やほこりの多い所には置かない
	湿気やほこりの多い所には置かないで下さい。
	直射日光の当たる所には置かない
	直射日光の当たる所には置かないで下さい。
	磁気や磁場のあるところには置かない
	磁気や磁場のあるところには置かないで下さい。
	電源ケーブルのアースを設置する
	電源ケーブルのアースを設置して下さい。
	正規なカードを使う
	反りのあるカード、折れ曲がったカード、水などで濡れたカード、汚れたカードは使用しないで下さい。
	指定されたカードを使う
	指定されたカードを使って下さい。
	クリーニングを行う
	一日一回以上 磁気ヘッドおよびサーマルヘッド及び搬送ローラのクリーニングを行って下さい。クリーニングされないと磁気データ破損、印字不良の原因になります。 無水アルコールまたは指定の専用クリーニングキットをご使用下さい。
	カード保管の注意
	直射日光が当たるなど、高温になる場所は避けて下さい。湿度が高い場所も避けて下さい。強い磁気を発生するものの近くは避けて下さい。

3ご使用になる前に

3-1 梱包物

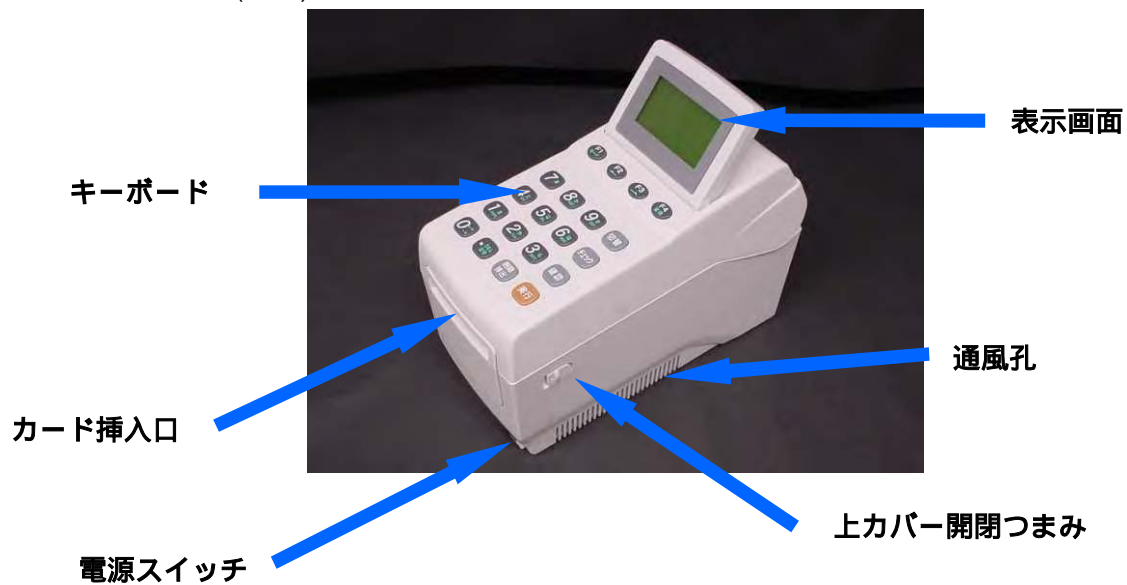
梱包箱を開けて付属品が全て揃っているか、ご確認ください。
万が一不良品・その他お気づきの点がございましたら、機器販売店にご連絡ください。



リーダー本体
電源ケーブル
カードリーダー取扱説明書
クリーニングペン
クリーニングカード

3-2 カードリーダーの各部名称

(正面)



(背面)

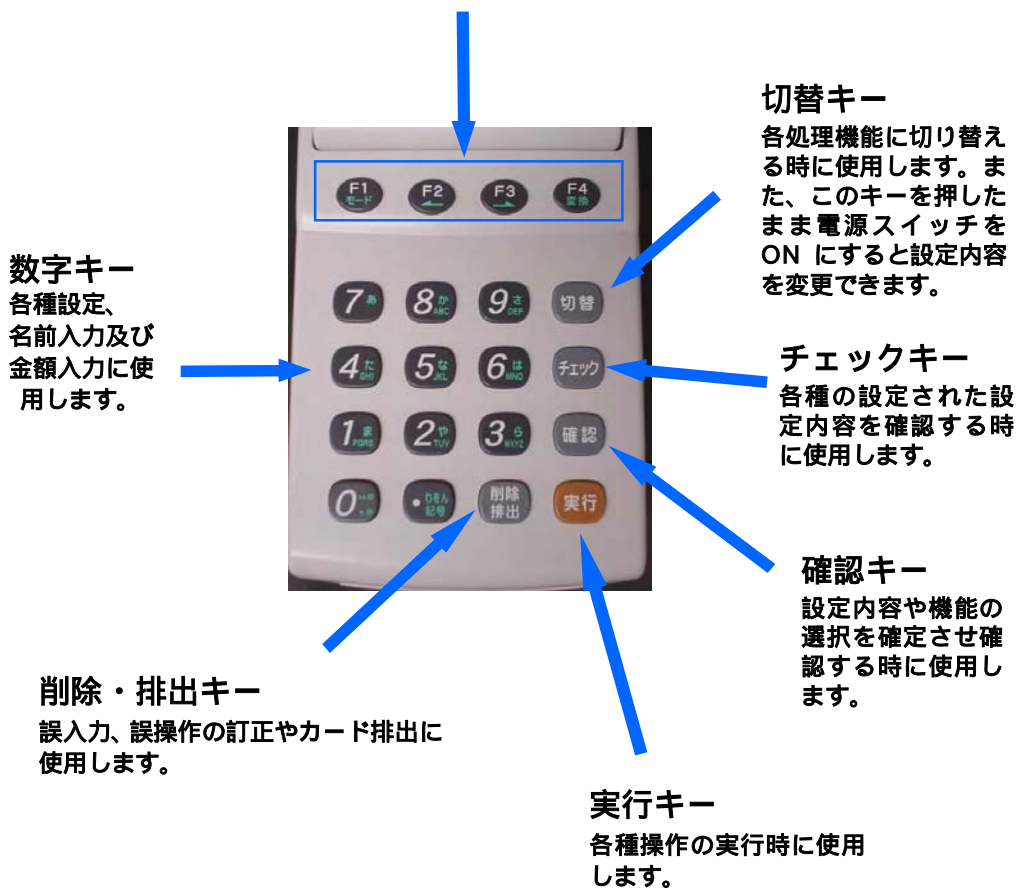


3-3 キーボードの説明

ファンクションキー

よく使用する機能を割り当て、ワンタッチで呼び出すことができます。

	初期設定時(通常時)	文字入力時
F1	ポイント交換処理設定	平仮名・カタ仮名などモードの切替
F2	前回訂正処理設定	カーソル左移動
F3	カード交換処理設定	カーソル右移動
F4	メモリーカード終了処理(CF 有る時)	漢字変換



3-4 カバーの開き方・閉じ方

(開け方)リーダー右側面のつまみを手前に引いて、上のふたを開けます。



(閉め方)上のふたを下げて、パチンッと音がするまでしっかり閉めます。
注意：勢いよく閉めないで下さい。故障の原因となります。



注意(カードが詰まったら)

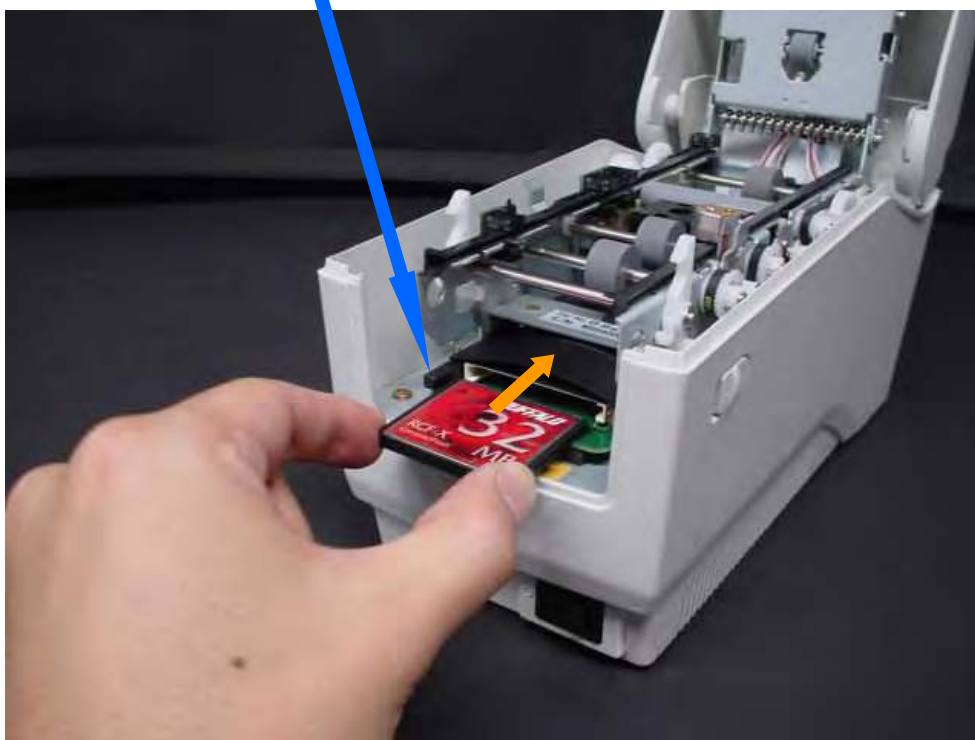
カードが入り口付近で詰まった時は、カードがひっかかり開かない為、別のカードで詰まったカードを押し込んでからカバーを開けて下さい。無理やりカバーを開けると故障の原因になります。

3-5 コンパクトフラッシュ（CF）の取扱い

弊社カードリーダーは取引データをコンパクトフラッシュに保存することができます。ここではコンパクトフラッシュを使用する際の基本操作について説明します。

◆ カードリーダーへの取付け

イジェクトボタン



CFカードのおもて面を上に向け、矢印の方向へ挿入して下さい。

CFカードとイジェクトボタンの高さが揃うまでしっかりと差し込んで下さい。

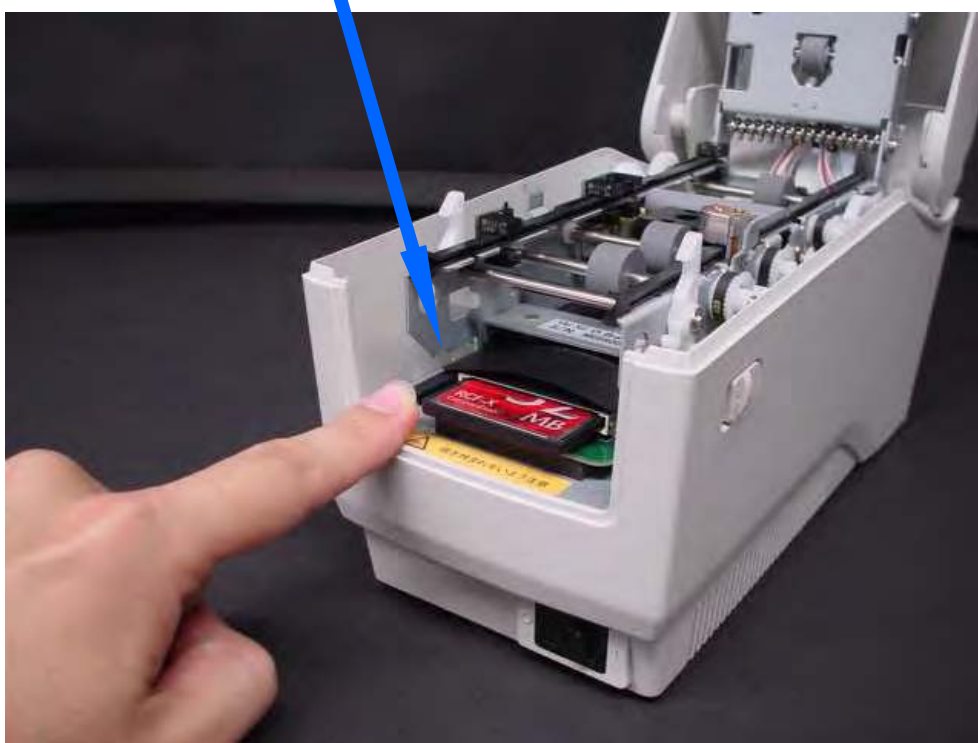
◆ カードリーダーからの取外し

電源を OFF にします。

開閉のつまみを引き、カバーを開けます。

イジェクトボタンを押して、CF カードを抜いて下さい。

イジェクトボタン



コンパクトフラッシュを抜き取る際は電源ONの状態です必ず
メモリーカード終了処理をしてから抜き取ってください。

（メモリーカード異常などの原因になります）

（5 - 1 メモリーカード終了処理 参照）

コンパクトフラッシュのフォーマット

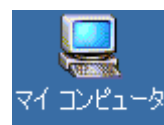
コンパクトフラッシュのフォーマット

フォーマットはコンパクトフラッシュの初期化処理で、パソコンより行います。コンパクトフラッシュの初回使用時、コンパクトフラッシュのデータを消去したい場合に行ってください。

(ご注意)

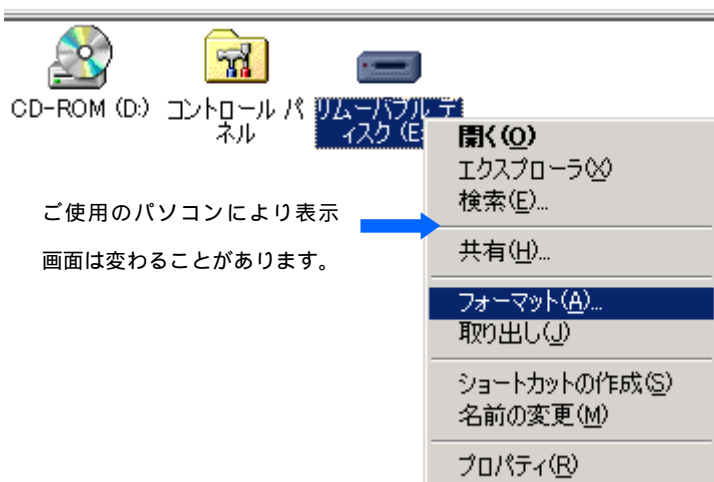
フォーマットを行いますとコンパクトフラッシュ内のデータは全てクリアされます。大切なデータは必ずパソコン等に保存してから、フォーマットを行ってください。

コンパクトフラッシュリーダーをパソコンにつなぎます。
コンパクトフラッシュをコンパクトフラッシュリーダーに差し込みます。

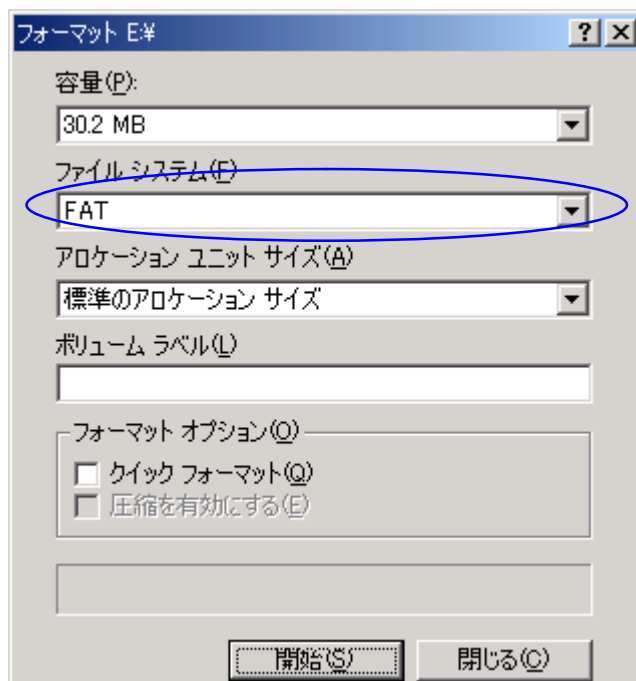


デスクトップのマイコンピュータを開きます。
WindowsVista の場合は、スタート 「コンピュータ」を選択します。

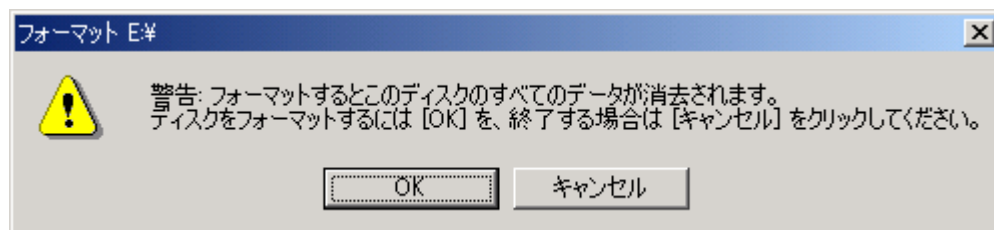
コンパクトフラッシュリーダーのドライブを右クリックして、
フォーマットをクリックします。



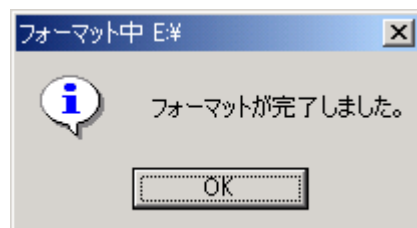
ファイルシステム(F)が FAT であることとコンパクトフラッシュリーダーのドライブであることを確認して、開始ボタンを押します。



下記のウィンドウがでましたら OK ボタンを押してフォーマットを開始して下さい。



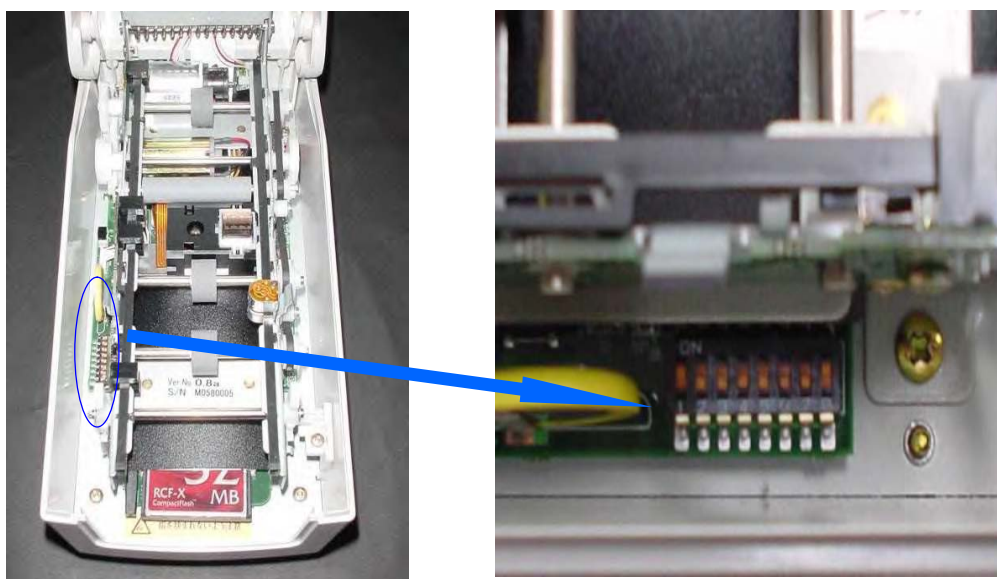
OK ボタンを押してフォーマット終了です。



3-6 ディップスイッチの使用法

弊社カードリーダーは RS232C ケーブルで通信を行う場合にディップスイッチにより通信速度を変更することができます。

(通常はそのままお使い下さい。)



ディップスイッチ								設定内容
1	2	3	4	5	6	7	8	
						on	on	通信モード(19200bps)
						off	on	通信モード(9600bps)
						on	off	通信モード(4800bps)

注：1～6は初期設定のまま変更しないで下さい。

3-7ヘッドクリーニングの方法

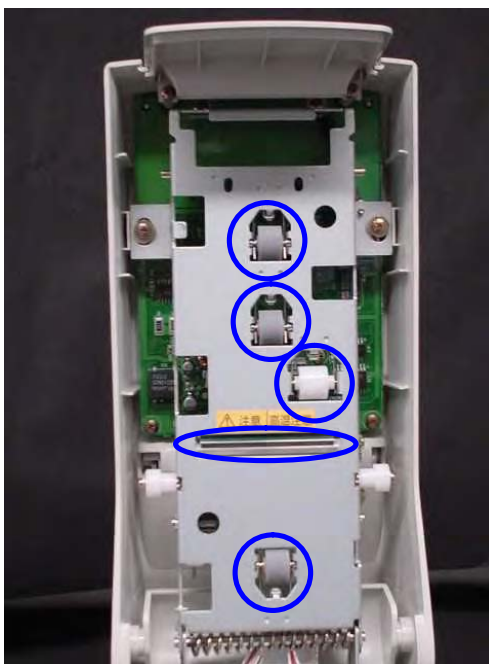
ヘッドクリーニングについて

サーマルヘッド・磁気ヘッドの汚れは故障の原因になります。ヘッドクリーニングは1日1回行って下さい。(1日の使用回数が多い場合には100回使用につき1回をめぐにクリーニングを行って下さい。)

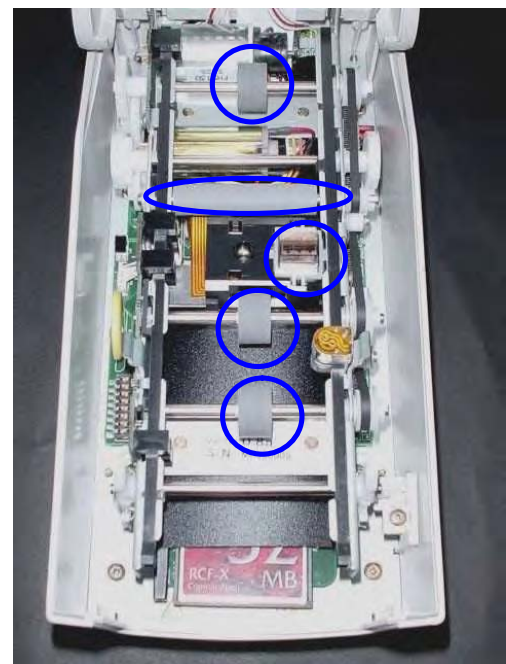
クリーニングはクリーニングペンで行う方法とクリーニングカードで行う方法があります。なるべく併用されることをおすすめ致します。

◆ クリーニングペンによるクリーニング

(上部)



(下部)



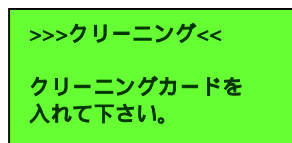
クリーニングペンを使用してサーマルヘッド・磁気ヘッドおよびローラーの計10箇所をクリーニングして下さい。

また、クリーニングカードを使用しても上記10箇所の簡単なクリーニングができます。

◆ クリーニングカードによるクリーニング

待機状態で **切替** キーを押し、**F3** キーを2回押して「8 . クリーニング」を選択します。

▶下記画面が表示されます。



クリーニングカードを挿入します。
クリーニングが開始されます。

▶カードが排出されます。(操作終了)

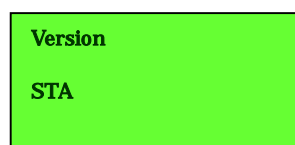
(補足)

待機状態とは、「ポイントカードを入れて下さい」と画面表示されている状態を指します。

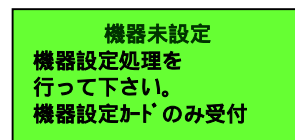
3-8 電源を入れてみましょう！

カードリーダーと電源ケーブルをつなぎます。
電源を入れます。

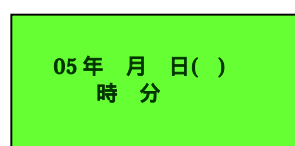
▶下記画面が表示されます。



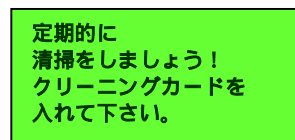
電源を入れると下記画面が表示される場合には
カードリーダーに「店舗番号」・「機器番号」が設定されていません。
「店舗番号」「機器番号」の機器設定を行って下さい。
設定方法は P73「8-1 機器設定メニューの呼出し」P74「8-2 機器設定
項目の設定方法」をご覧ください。



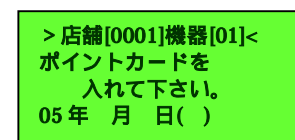
▶「店舗番号」・「機器番号」の設定が完了すると、
下記画面が表示されます。



ヘッドクリーニングを行う場合には下記画面が表示されている間に
クリーニングカードを挿入します。



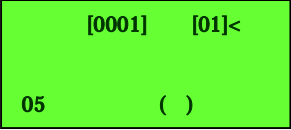
待機状態(下記画面が表示されている状態)になり、取引操作が開始で
きます。



3-9 名前を入力してみましょう！

文字入力の例として「大阪太郎」と入力しましょう。


待機状態。(画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。)



> 店舗[0001]機器[01]<
ポイントカードを
入れて下さい。
05年 月 日()

新カードを挿入します。


▶下記の画面が表示されます。



> 新規カード発行<
新規カードを
発行します。
中止：削除 発行：実行

実行 キーを押します。



▶下記の画面が表示されます。




名前を入力してください
かな 変換






まず、「大阪」と入力してみましょう。

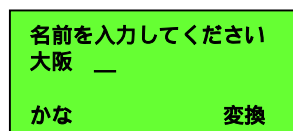
お  キーを 5 回、 キーを 1 回

お  キーを 5 回、

さ  キーを 1 回、


か  キーを 1 回押します。 を 1 回押し漢字変換します。


 を押して「大阪」の部分が完成です。





名前を入力してください
大阪 _
かな 変換

次に「太郎」を入力します。

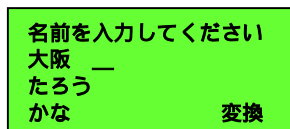
苗字と名前のスペースを空けたい場合は  を 1 回押します。

た  キーを 1 回、

ろ  キーを 5 回、

う  キーを 3 回押します。

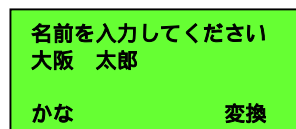
▶ 下記の画面が表示されます。



名前を入力してください
大阪 _
たろう
かな 変換



次に漢字に変換する為に **F4** キーを押していくと、候補の漢字が次々と表示されますので、入力したい漢字が表示されたところで **実行** キーを押します。



これで名前入力画面が終了です。

**削除
排出** キーを押し、カードを排出します。

< 名前入力画面について >

カナ・英字・数字を入力する場合は、**F1** キーを押して下さい。
入力モードが変わります。

また、半角入力をする場合は **実行** キーを押す前に **F1** キーを押して下さい。

4取引操作

4-1 新規カードを発行する場合

◆ 新規に名前有りのカードを発行する



この操作を行うには、機器設定「MAIN 設定」P.82 の「7. 名前登録設定」を「有」に設定します。

待機状態。(画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。)

新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>新規カード発行<<
新規カードを
発行します。
中止：削除 発行：実行
```

実行 キーを押します。

名前を入力します。

入力方法は、P25「3-9 名前を入力してみましょう！」をご覧ください。

実行 キーを押します。


▶下記の画面が表示されます。


```
0000-00-0000000 [N]
現在 OP 0回
購入金額 0円
大阪 太郎 様
```



購入金額を入力します。


の購入金額入力に誤りがあった場合は、

 キーを押し、 からやり直して下さい。

 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

金額	0円		1倍
基礎	0P	サービス	0P
特別	0P	合計	0P
中止:	削除	発行:	実行

 キーを押します。

▶カードが排出されます。(操作終了)



◆ 新規に名前無しのカードを発行する

この操作を行うには、機器設定「MAIN 設定」P.82 の「7. 名前登録設」を「無」に設定します。

待機状態。画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。)

新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>新規カード発行<<
新規カードを
発行します。
中止：削除 発行：実行
```

実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
0000-00-0000000 [N]
現在 OP 0回
購入金額 0円
```

購入金額を入力します。

実行 キーを押します。

この時に画面で金額に誤りが無いかよく確認して下さい。
もし入力間違いをした場合は **削除
排出** キーを押し、
からやり直して下さい。

▶カードが排出されます。(操作終了)

◆ 特別月ポイント設定有り新規カードを発行する



この操作を行うには、
機器設定「MAIN 設定」P82「8．特別月ポイント設定」を「有」に
設定します。
その後「切替」メニューでの「13．サービス設定」において
「3．特別月サービス設定」での倍率設定と特別日名の設定入力が必要
となります。(P100 参照下さい)

この設定は、お客様にとっての誕生日や記念日に一度だけ特別倍率の
ポイントを付与できるサービスです。

待機状態。(画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されて
います。)

新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>新規カード発行<<
新規カードを
発行します。
中止：削除   発行：実行
```

実行 キーを押します。

名前を入力します。

入力方法は、P25「3-9 名前を入力してみましょう!」をご覧ください。

実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
0000-00-0000000 [N]
現在 OP 0回
特別月 0月
```



お客様にとっての「特別月」を入力します。
例えば「8月」がお誕生日月や記念月であれば「8」を入力します。

実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

0000-00-0000000 [N]
現在 OP 0回
購入金額 0円
大阪 太郎 様

購入金額を入力します。

実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

金額 0円	1倍
基礎 OP	サービス OP
特別 OP	合計 OP
中止：削除	発行：実行

間違いが無ければ **実行** キーを押します。

▶カードが排出されます。(操作終了)

特別月ポイント設定が「有」で来店時が「特別月」の場合はピッピッと音が鳴り下記画面が表示されます。

特別月(X) !
ポイント 倍サービス!

実行 キーを押すと通常取引の画面になります。

特別月サービスは当月 **1回のみ**特別倍率のポイント付与サービスされます。

◆ お誕生日設定有り新規カードを発行する



この操作を行うには、機器設定「SUB 取引設定」P91「12．誕生日設定」を「有」に設定します。 < Ver.1.0q より対応 >

その後「切替」メニューでの「13．サービス設定」において「6．誕生日サービス設定」での倍率設定入力が予め必要となります。(P100 参照下さい)

この設定は、お客様の誕生日当日にカードを挿入すると、ブザーでお知らせし、「お誕生日サービス」としてポイントを付与できるサービスです。

誕生日が当日であれば何回でもお知らせし、「お誕生日サービス」がその度に適用されます。

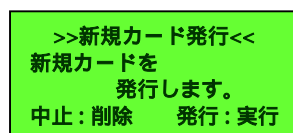
< 補足 >

誕生日が2月29日で当年が閏年でない場合は、2月28日が誕生日となります。

待機状態。(画面に「ポイントカード」を入れて下さい。)と表示されています。)

新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。



実行 キーを押します。

名前を入力します。

名前を入力後、**実行** を押します。

名前入力をしない場合は **実行** キーを押します。



▶下記の画面が表示されます。

0001-01-0000010 (N)
現在 OP 0回
誕生日 MM月DD日
中止：削除 発行：実行

お客様の誕生日を入力し、**実行** キーを押します。
新規発行時入力に誕生日入力をしない場合は **実行** キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

0001-01-0000010 (N)
現在 OP 0回
購入金額 円
大阪 太郎 様

購入金額を入力し **実行** キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

金額 0円 1倍
基 OP サ OP
特 OP 計 OP
中止：削除 発行：実行

入力に間違いが無ければ **実行** キーを押して下さい。

▶カードが排出されます。(操作終了)

誕生日ポイント設定が「有」で来店日が誕生日当日の場合は、音が鳴り下記画面が表示されます。

誕生日 !
ポイント 倍サービス!

実行 キーを押すと通常取引の画面になります。

<注意> ポイント倍率の優先は、ダイレクト倍率が最優先されます。
一般サービスの倍率の優先順位は、特定日 1~5、特別月、
期間 1~5、誕生日の順でチェックし、倍率の高いものを優先とします。

◆ 複数の新規カードを連続して発行する

新規連続発行処理

取引前にあらかじめ新規カードを作成する処理です。

待機状態で **切替** キーを押し、
「16．新規カード連続発行」を選択します。

暗証番号（店舗番号4桁）を入力します。

▶ 下記画面が表示されます。

>>新規カード連続発行<< 会員番号初期値： 0000003 ← 中止：削除 確定：実行	カードリーダーの最新会員番号が表示されます
---	-----------------------

任意の会員番号を入力します。

実行 キーを押します。

会員ランクの選択。..... 通常は0を入力して下さい。
(会員ランクを設定する時は該当する番号A~Dを入力して下さい)

実行 キーを押します。

初期ポイント付与の選択。..... 通常は0を入力して下さい。
(初期サービスポイントを付与する時は1を入力し、付与する
ポイントを入力して下さい)

実行 キーを押します。


▶ 下記の画面が表示されます。

>>新規カード連続発行<< 新カードを 入れて下さい。 0001-01-0000003 [N]
--



新カードを挿入して下さい。

新規発行されたカードが排出されます。

カード発行操作を終了する時は  キーを押して下さい。
待機状態に戻ります。

(操作終了)

4-2ポイントを発行する場合

◆ ポイントを発行する

待機状態。(画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。)

カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

```
0000-00-0000000 [N]
  現在 0P 0回
  購入金額 0円
  大阪 太郎 様
```

購入金額を入力して下さい。

実行 キーを押します。

入力金額に応じてポイントが自動計算され、下記の画面が表示されます。

```
金額 0円 1倍
基礎 2P サービス 0P
特別 0P 合計 0P
中止：削除 続行：実行
```

この時に画面で金額に誤りが無いかよく確認して下さい。

もし入力間違いをした場合は **削除
排出** キーを押し、 からやり直して下さい。

実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。(操作終了)

◆ 特別ポイントを付与する


待機状態。(画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。)

カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

```
0000-00-0000000 [N]
  現在 OP 0回
  購入金額 0円
  大阪 太郎 様
```

購入金額を入力し、


 キーを押します。


▶下記の画面が表示されます。

```
0000-00-0000000 [N]
  現在 OP 0回
  購入金額 0円
  特別ポイント + OP
```

任意の特別ポイントを入力します。

この時に画面で金額に誤りが無いかよく確認して下さい。

もし入力間違いをした場合は  キーを押し、 からやり直して下さい。

 キーを押します。

▶カードが排出されます。(操作終了)

4-3ポイントを交換する場合

◆ ポイントを交換する

ポイント交換処理

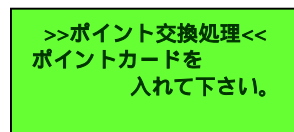
カードの累計ポイントからポイントを減算する処理です。

待機状態で **F1** キーを押すか、

または、**切替** キーを押し、

「1.ポイント交換」を選択します。

▶下記画面が表示されます。



>>ポイント交換処理<<
ポイントカードを
入れて下さい。

カードを挿入します。

交換ポイントを入力します。

画面で交換ポイントに誤りが無いか確認して下さい。

実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。(操作終了)

4-4 販売操作の取消・訂正をする場合

◆ 最後に行った取引を取消す（前回訂正処理）

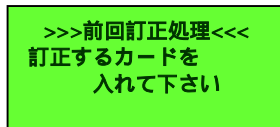
前回訂正処理

ポイントの発行・交換処理等で誤入力したカードを発行してしまった場合に**1度だけ**前回の状態に戻れる機能です。

待機状態で **F2** キーを押すか、

切替 キーメニューで「**2・前回訂正**」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。



>>>前回訂正処理<<<
訂正するカードを
入れて下さい

カードを挿入して下さい。

画面にカードの会員情報と前回の取引情報が表示され、訂正の確認問い合わせとなります。

実行 キーを押します。

カードが排出され、カードは前回の状態に戻ります。（操作終了）

◆ 過去の取引を訂正する（返品処理）

返品処理

返品処理は、商品を返品する時に金額とポイントを入力し、会員カードの累計ポイントから入力されたポイントを減算する処理です。



この操作を行うには、
機器設定「SUB 取引設定」の P92 「15．返品設定」を
「有」に設定します。
(下記説明は機器設定「SUB 取引設定」の「13．分類設定」を
「無」に設定した場合の動作です。)

待機状態で、**切替** キーメニューで「19．返品設定」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>返品処理<<<
ポイントカードを
入れて下さい。
```

カードを挿入して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
0000-00-0000000 [ N ]
累計 0P 0回
```

この画面は機器設定内の「SUB 取引設定」の
「13.分類設定」を有りにした場合のみ表示されます。
設定が無しの場合は表示されません。

実行 キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
0000-00-0000000 [ N ]
累計 0P 0回
返品金額 0円
返品ポイント 0P
```



返品金額を入力し **実行** キーを押して下さい。

返品ポイントを入力し、 **実行** キーを押して下さい。

この時に入力間違いがあった場合は、

**削除
排出** キーを押し、最初から操作して下さい。

カードが排出され、待機状態に戻ります。(操作終了)

4-5 カードが有効期限切れになった場合

◆ 継続カードを発行する

継続処理

有効期限の切れたカードの処理です。

継続処理は、機器設定「MAIN 設定」の P84

「15. カード有効期限月数」、「16. P(ポイント)有効期限月数」で月数を 1 以上に設定をされている場合に有効になります。

(下記説明は、「カード有効期限月数 12 ヶ月 固定」、更新「有」
「P 有効期限月数 12 ヶ月 固定」、更新「有」
「有効期限印字 入替」に設定した場合の動作です。)



有効期限が切れているカードが挿入されると
ピピッと音が鳴ります。

▶下記の画面が表示されます。

カード有効期限切れ!
有効期限：2005/09/30
1. 継続する
2. 継続しない

継続する場合は、「1. 継続する」を選びます。

▶下記の画面が表示されます。

ポイント有効期限切れ!
有効期限：2005/09/30
1. 継続
2. クリア

ポイントを「継続」、または「クリア」を選択します。

「1. 継続」を選択するとポイントが新カードに引き続き印字され、
「2. クリア」を選択すると新カードのポイントは 0 となります。



継続する場合は、「1. 継続」を選びます。

▶下記の画面が表示されます。

0001-01-0000005 [N]	
現在 100P 16回	
購入金額 0円	← ここが点減します。
ナテック太郎 様	

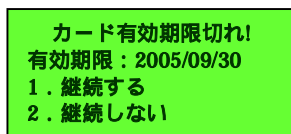
通常のポイント処理操作をして下さい。

(操作終了)

◆ 継続カードを発行しない場合

有効期限が切れているカードが挿入されると
ピピッと音が鳴ります。

▶下記の画面が表示されます。



有効期限切れカードを継続しない場合は、
「2. 継続しない」を選びます。

カードが排出されます。(操作終了)

4-6 既存カードの移行をする場合

◆ 任意の会員番号で移行カードを発行する

任意の会員番号でのカード発行

任意の会員番号でカードを発行する機能です。

既存の旧カードを新カードに移行する場合などに使用します。



この操作を行うには

機器設定「SUB 取引設定」の P90

「8. 会員番号選択」「9. 入会日選択」「10. P 引継ぎ選択」を

「1: 有」にする必要があります。

待機状態。画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています)

新カードを挿入します。

▶ 下記の画面が表示されます。

>>新規カード発行<<
新規カードを
発行します。
中止：削除 発行：実行

実行 キーを押して下さい。

▶ 下記の画面が表示されます。

>>新規カード<<
発行区分選択
1. 新規
2. 継続



「2. 継続」を選択します。

▶ 下記の画面が表示されます。

>>新規カード<<
発行店舗番号：XXXX
中止：削除 確定：実行

店舗番号を入力して **実行** キーを押して下さい。

▶ 下記の画面が表示されます。

>>新規カード<<
発行機器番号：XX
中止：削除 確定：実行

機器番号を入力して **実行** キーを押して下さい。

▶ 下記の画面が表示されます。

>>新規カード<<
会員番号：0000000
中止：削除 確定：実行

任意の会員番号を入力して **実行** キーを押して下さい。

▶ 下記の画面が表示されます。

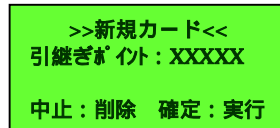
>>新規カード<<
入会日：
年 月 日
中止：削除 確定：実行

← ここが点減します



カード入会日を入力して **実行** キーを押して下さい。

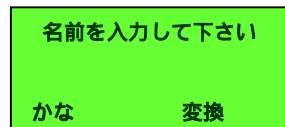
▶ 下記の画面が表示されます。



>>新規カード<<
引継ぎポイント: XXXXX
中止: 削除 確定: 実行

引継ぎポイントを入力して **実行** キーを押して下さい。

▶ 下記の画面が表示されます。



名前を入力して下さい
かな 変換

通常の会員カード発行の処理をして下さい。

(操作終了)

4-7 複数のカードを1枚にまとめる場合

◆ ポイント合算を行なう

ポイント合算処理

会員が複数枚の会員カードを所持している場合に、一枚の会員カードに統合し、有効ポイントを合算する処理です。(最大3枚)

待機状態で **切替** キーを押し、「機能メニュー」で「3. ポイント合算」を選択します。

▶ 下記の画面が表示されます。

>>>ポイント合算<<<
結合するカードを
入れて下さい。
最大3枚

最大3枚のカードを統合できます。

合算するカードを入れて下さい。

1枚目のカードを挿入すると

▶ 下記の画面が表示されます。

>>>ポイント合算<<<
続行：次カード挿入
中止：削除 合算：確認
処理枚数：1 最大3枚

合算元カードを使用不可にして排出し、次のカードの挿入待ちとなります。2枚のカードを統合する場合は、カード挿入後、

確認 キーを押して下さい。

3枚目のカードを挿入した場合は自動的に合算確認に画面が移行します。

▶ 下記の画面が表示されます。

>>>ポイント合算<<<
続行：最終カード挿入
中止：削除 合算：確認
処理枚数：3 最大3枚

処理枚数が表示されます。



合算するカードに間違いがなければ、**実行** キーを押して下さい。

▶ 下記の画面が表示されます。

```
>>>ポイント合算<<<
合算しますか？
中止：削除 合算：確認
処理枚数：3 最大3枚
```

合算処理を中止したい場合は **削除
排出** キーを押して下さい。

▶ 下記の画面が表示されます。

```
>>>ポイント合算<<<
復旧するカードを
入れて下さい。
処理枚数：2 最大3枚
```

復旧したいカードを挿入すると、
カードが元に戻り排出されます。
復旧したいカード枚数分繰返します。

確認の画面が表示されます。

内容に間違いが無ければ **実行** キーを押して下さい。

▶ 下記の画面が表示されます。

```
>合算カード名前選択<
1. 大阪 太郎
2. 大阪 花子
3. 大阪 次郎
```

合算後のカードに使用する会員名を選択して下さい。
会員番号・有効期限については名前選択に関係なく、
有効期限の長いカードの会員番号・有効期限が採用されます。

合算されたカードが排出されます。
(操作終了)

4-8 カードが汚れた場合、破損した場合

◆ 会員カードを再発行する

会員カード再発行

カードの磁気データが読み取り出来なくなった時、
カード印字面の情報を手入力することにより
会員カードを再発行する処理です。

切替 キーメニューで「15. 会員カード再発行」を選択すると
暗証番号の問い合わせとなります。

▶下記の画面が表示されます。

>>会員カード再発行<<
暗証番号：
暗証を入力して下さい
中止：削除 確定：実行

暗証番号（店舗番号4桁）を入力します。

▶下記の画面が表示されます。

>>会員カード再発行<<
新カードを
入れて下さい
中止：削除

新カードを挿入して下さい。

カード発行店舗番号を入力して **実行** キーを押して下さい。

カード発行機器番号を入力して **実行** キーを押して下さい。

会員番号を入力して **実行** キーを押して下さい。

会員ランクを入力して **実行** キーを押して下さい。

次頁へ

会員氏名を入力して **実行** キーを押して下さい。
会員氏名まで入力すると、下記画面が表示されます。

```
>>会員カード再発行<<
入会日：
  YY年 MM月 DD日
中止：削除
```

入会日を入力して **実行** キーを押して下さい。
▶下記の画面が表示されます。
但し、有効期限固定設定を有に設定した場合に限り表示されます。

```
>>会員カード再発行<<
有効期限日：
  YY年 MM月 DD日
中止：削除
```

有効期限日を入力して **実行** キーを押して下さい。

入会日区分を入力して **実行** キーを押して下さい。

前回取引日を入力して **実行** キーを押して下さい。

累計利用回数を入力して **実行** キーを押して下さい。

累計ポイントを入力して **実行** キーを押して下さい。

生涯ポイントを入力して **実行** キーを押して下さい。
カードに生涯ポイントが印字されていない場合は、
累計ポイントを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>会員カード再発行<<
0001-01-0000000〔N〕
累計  OP      0回
中止：削除   発行：実行
```

入力に間違いが無ければ **実行** キーを押します。

▶カードが排出されます。(操作終了)

◆ 会員カードを交換する

カード交換処理

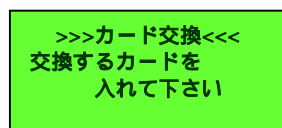
会員カードの印字が読みづらくなったり劣化などにより、カードの交換が必要になった場合に行います。

カード磁気面は正常に読みとれる事が前提となります。

待機状態で **F3** キーを押すか、

切替 キーメニューで「4. カード交換」を選択します。

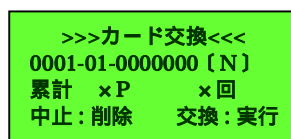
▶下記の画面が表示されます。



>>>カード交換<<<
交換するカードを
入れて下さい

交換するカードを挿入して下さい。

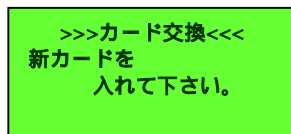
▶下記の画面が表示されます



>>>カード交換<<<
0001-01-0000000 [N]
累計 ×P ×回
中止：削除 交換：実行

実行 キーを押すと、挿入したカードを使用不可にして排出します。

カードが排出されると下記画面が表示されます。



>>>カード交換<<<
新カードを
入れて下さい。

新カードを挿入して下さい。

新カードに旧カードのデータをコピーし、カードが排出されます。

▶カードが排出されます。(操作終了)

4-9 カードが不要になった場合

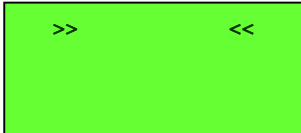
◆ カードを再生する

カード再生処理

カード再生処理は、不要になったカードを再利用可能な状態に再生します。

切替 キーメニューで「5. カード再生」を選択します。

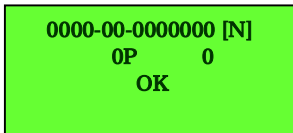
▶下記の画面が表示されます。



>>カード再生処理<<
再生するカードを
入れて下さい。

再生するカードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。



0000-00-0000000 [N]
累計 OP 0回
再生 OK! ?
中止: 削除 再生: 実行

実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。(操作終了)

再生カードは 新カードと同様に使用できます。

5 データ保存操作

5-1 取引データをパソコンに取込む場合

◆ メモリカード終了処理を行う

メモリカード終了処理

カードリーダー内の取引データをコンパクトフラッシュへ転送する処理です。

パソコンにデータを取り込む前に必ず行って下さい。

待機状態で **F4** キーを押すか、**切替** キーメニューで「6. メモリカード終了処理」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

>メモリカード終了処理<
終了処理を
行いますか？
中止：削除 続行：実行

実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

>メモリカード終了処理<
電源切後メモリカードを
抜取って下さい。

電源を切ってください。(必ず電源を切ってください)

電源を切らずにメモリカードを抜くと、
データが壊れる恐れがあります。

コンパクトフラッシュを抜取って下さい。(操作終了)
パソコンに接続したコンパクトフラッシュリーダー等に
コンパクトフラッシュを装着してお使い下さい。

6集計操作


6-1 データ集計結果を見たい場合

◆ 集計カードを発行する

集計カード


取引の集計結果を確認することができます。

集計カードを発行すると、カードリーダー内の集計データはクリアされます。

待機状態で  キーメニューで「14. 集計内容表示」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>集計表示<<<
付与件数：   XX件
付与金額：  XXXX円
付与バイト： XXXP
```

 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>集計カード発行<<<
暗証番号： ←
暗証を入力して下さい。
中止：削除 確定：実行
```

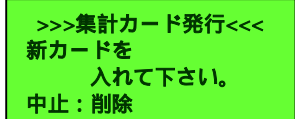
ここが点減します。

暗証番号を入力して下さい。(店舗番号を4桁で入力して下さい)

次頁へ 

実行 キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。



>>>集計カード発行<<<
新カードを
入れて下さい。
中止：削除

カードを挿入して下さい。

「集計カード」が発行され、カードリーダー内の集計データを
クリア(消去)してカードが排出されます。

(操作終了)

7 その他の操作

7-1 カードリーダーを入れ替える場合

◆ カードリーダーを交換する

機器 MAIN 設定カード・SUB 設定カードを利用して
同じ設定情報を他のカードリーダーに登録します。

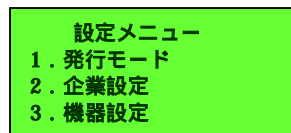
故障などが発生した場合は、このような措置をとります。

**手順 1 . 入替前の機械の新規会員番号を調べてメモをとる。
そして設定カードを作成する。(MAIN、SUB 設定カード)**

入替前のカードリーダーの電源を **切替** キーを押しながら、
電源スイッチを入れて下さい。

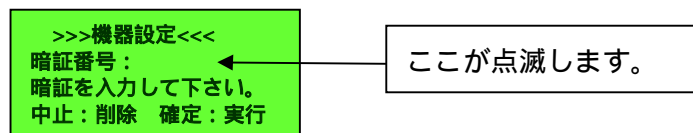
(この時、**切替** キーは少し長めに押して下さい)

▶下記の画面が表示されます。



3 **は** **WXYZ** キーを入力して下さい。

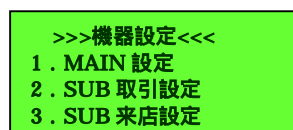
▶下記の画面が表示されます。



暗証番号を入力します。

4 **た** **GHI** **6** **は** **MNO** **5** **な** **JKL** **わをん** **実行** **記号** キーを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。



1 **ま** **PORS** 「1. MAIN 設定」を入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>MAIN 設定<<<
1. 店舗番号設定
2. 機器番号設定
3. 新規会員番号設定
```

3 **ま** **WXYZ** 「3. 新規会員番号設定」キーを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>新規会員番号設定<
現在設定値：XXXXXXX
```

念の為、この番号をメモ書きして下さい。
新しいカードリーダーのスタート
会員番号入力に使用します。

実行 キーを2回押して下さい。

```
>機器設定カード発行<
[MAIN]
発行しますか?
実行：発行 削除：未発
```

上記画面で **実行** キーを押して下さい。

```
>機器設定カード処理<
新カードを
入れて下さい。
終了：削除
```

新しいカードを一枚カードリーダーに挿入してください。

カード(A)が排出されれば **削除** を押してください。

```
>>>機器設定<<<
1. MAIN 設定
2. SUB 取引設定
3. SUB 来店設定
```

上記画面で **2** **ま** **XYZ** キーを入力して下さい。

```
>SUB 取引設定<
1. 金額桁拡張設定
2. 消費税率設定
3. 消費税まるめ区分
```

上記画面で **実行** キーを押して下さい。

>機器設定カード発行<
[SUB 取引]
発行しますか？
実行：発行 削除：未発

上記画面で **実行** キーを押して下さい。

新しいカードを一枚カードリーダーに挿入してください。
カード(B)が排出されれば **削除
排出** を3回押してください。

手順2. 入替前の機械のメモリーカード終了処理をする (注意：コンパクトフラッシュを使用している場合のみ)

操作方法は、P55「5.データ保存操作」をご参考ください。

手順3. 手順1で作成した設定カード(A) (B)を入替するカードリーダー に挿入する。

ここからは、入替するカードリーダーで操作して下さい。

店舗番号・機器番号は間違いがないかを確認して下さい。

手順2で抜き取ったコンパクトフラッシュ(CF)を入替するリーダー
に差し込む。(注：コンパクトフラッシュを使用している場合のみ)

入替するカードリーダーの電源を立ち上げて下さい。

>店舗[0001] 機器[01]<
ポイントカードを
入れて下さい。
年 月 日(火)

上記画面で手順1の で作成した「機器設定 MAIN」カードを挿入
して下さい。

カード(A)を通すと下記画面になります。

>>機器設定登録<<
機器設定 MAIN を
登録します。
中止：削除 登録：実行

上記画面で **実行** キーを押して下さい。

>>機器設定登録<<
SUB カードを
入れてください。
中止：削除



上記画面で手順1の で作成した「機器設定 SUB」カードを挿入して下さい。

>>機器設定登録<<
機器設定 SUB を
登録します。
中止：削除 登録：実行

上記画面で **実行** キーを押して下さい。

カードが排出され設定完了。

手順4 . メモ書きした新規会員番号を新しい機械に入力する。

手順1より入替前のカードリーダーの会員番号が判明したので新しいカードリーダーにスタートの会員番号を入力します。

カードリーダーの電源を **切替** キーを押しながら、電源スイッチを入れて下さい。
(この時、**切替** キーは少し長めに押して下さい)

▶下記の画面が表示されます。

設定メニュー
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定

「3. 機器設定」**3** を入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

>>>機器設定<<<<
暗証番号：
暗証を入力して下さい。
中止：削除 確定：実行

← ここが点滅します。

暗証番号を入力します。

4 た GHI **6** は MNO **5** な JKL **わかん** 記号 **実行** キーを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

>>>機器設定<<<
 1. MAIN 設定
 2. SUB 取引設定
 3. SUB 来店設定

1 **ま** PORS 「1. MAIN 設定」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

>>>MAIN 設定<<<
 1. 店舗番号設定
 2. 機器番号設定
 3. 新規会員番号設定

3 **ら** WXYZ 「3. 新規会員番号設定」を入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

>新規会員番号設定<
 現在設定値：XXXXXXX

ここで、旧カードリーダーでメモ書きした
 「会員番号」を入力して下さい。

(例) 3 **ら** WXYZ 4 **た** GHI 5 **な** JKL 6 **は** MNO

会員番号を入力後、**実行** キーを2回押して下さい。

>機器設定カード発行<
 [MAIN]
 発行しますか？
 実行：発行 削除：未発

上記画面で **削除** キーを3回押して下さい。

(操作終了)

カードリーダーが複数台ある場合は、繰り返し操作となります。
 コンパクトフラッシュを使用してのカード発行の場合は、
 コンパクトフラッシュを装着して作業を行って下さい。

7-2ダイレクト倍率を利用する場合

◆ ダイレクト倍率を利用する

ポイントカード発行時に倍率を簡単に設定できます。
 クレジット販売や特定商品の販売時のポイント倍率変更に効果的です。
 小数点第2位まで対応しています。
 (0.01倍～10倍まで簡単に設定できます)

通常のカード発行操作で下記の画面まで進んで下さい。

0001-01-000000X [N] :現在 P 回 購入金額 円 大阪 太郎 様	金額入力の部分が点滅しています
---	-----------------

上記画面の時に **F1** キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

0001-01-000000X [N] :現在 P 回 倍率 0.00倍
--

ポイントの倍率を入力して下さい。
 例えば倍率を「2.10倍」と入力するとします。

2 や **わ** ん **1** ま **0** と入力し

実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

0000-00-000000X [N] 累計 P 回 購入金額 0円 大阪 太郎 様



金額入力画面となりますので、金額を入力し通常の操作をして下さい。

P91「13．分類設定」がある場合は下記の画面になってから **F1** キーを押して下さい。

分類	現在	P
購入金額		円
特別ポイント	+	P
入力回数		回

実行 キーを押しますと分類コード入力画面になりますので通常の操作をして下さい。

<ダイレクト倍率少数点对応でのご注意点>

少数点第2位(例：0.55倍)まで可能ですが、少数点以下のポイントは全て切り捨てですのでご注意ください。

例

100円-1P設定にて100円販売+ダイレクトで0.5倍ポイント付与

本来0.5P付与されるが切り捨ての為0Pとなります。

例

100円-1P設定にて1,000円販売+ダイレクトで0.55倍ポイント付与

本来5.5P付与されるが端数切捨ての為0.5Pを切り捨てされ5Pとなります。

例

100円-1P設定にて10,000円販売+ダイレクトで0.55倍ポイント付与

少数点以下が無いので切り捨て無し、55Pとなります。

7-3 ランク印字名を設定する場合

◆ ランク印字名の設定

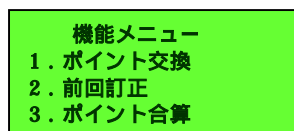
ランク名の印字の設定ができます。


基本設定では、

A ランク=Silver・B ランク=Gold・C ランク=Platinum・D ランク=VIP

待機状態で  キーを押します。

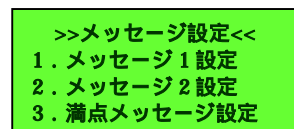
▶下記の画面が表示されます。



 キーで進み「17. メッセージ設定」を選択します。

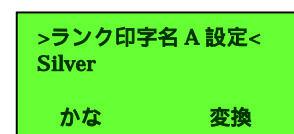
テンキーで   と入力します。


▶下記画面が表示されます。



 キーで進み「4. ランク印字設定」を選択します。

▶下記画面が表示されます。

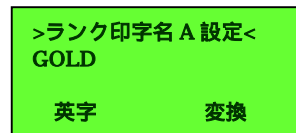


ランク A「Silver」の表示がされているので  キーで文字を消します。



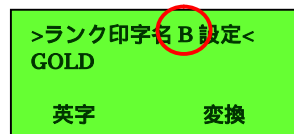
ランク A を「GOLD」に入力をする場合 **F1** キーで
「カナ」から「英字」に変更し、テンキーで「GOLD」と入力して
実行 キーを押して下さい。

▶下記画面が表示されます。



実行 キーを押します。
ピッピッと鳴りましたら設定完了です。

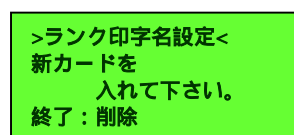
▶下記画面が表示されます。



ランク A の設定が完了になりますと、
次にランク B の設定画面に変わります。
同様に C・D と画面は変わります。

「ランク B」を必要でない場合は、**削除
排出** キーで文字を消して行き、
実行 キーを押します。
同じ様に「ランク C・D」も文字を消して行き **実行** キーを押して下さい。

▶下記画面が表示されます。



新カードを挿入すると「設定カード」を発行します。
設定カードが必要でない場合は、**削除
排出** キーを押します。
**削除
排出** キーを押すと「メッセージ設定」画面に戻りますので
更に **削除
排出** キーを押しますと待機画面に戻ります。

(操作終了)

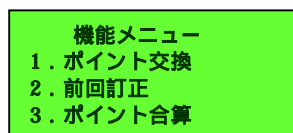
7-4 印字・消去調整をする場合

◆ 印字・消去の調整

カードの印字濃度及び消去濃度を LCD 画面より調整が出来ます。
(低速 Ver. 3.0g 高速 Ver.1.0d より対応)

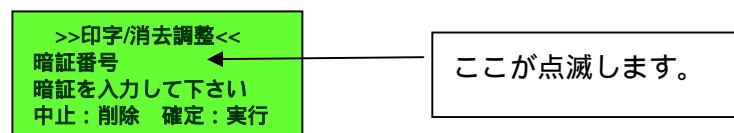
待機画面で **切替** キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



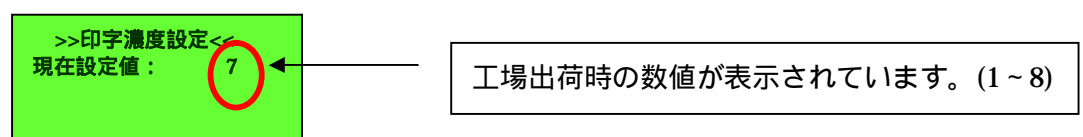
F3 キーで進み「22. 印字/消去調整」を選択します。

▶下記画面が表示されます。



暗証番号(店舗番号)を入力し **実行** キーを押します。

▶下記画面が表示されます。

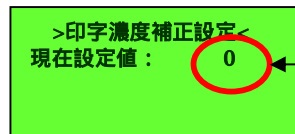


印字濃度を変更する場合は直接テンキーで数値を入力して下さい。
(印字濃度調節=1～8段階)

低速 Ver.3.0k 高速 1.0h からは0～11段階で調節可能です。
数値を入力後 OK であれば **実行** キーを押して下さい。



▶下記画面が表示されます。

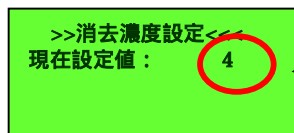


工場出荷時の数値が表示されています。(0～8)

濃度補正を変更する場合は直接テンキーで数値を入力して下さい。
 (印字濃度補正調節=0～8段階)
 低速 Ver.3.0k 高速 1.0h からは0～11段階で調節可能です。

数値入力後 OK であれば **実行** キーを押して下さい。

▶下記画面が表示されます。



工場出荷時の数値が表示されています。(0～11)

消去濃度を変更する場合は直接テンキーで数値を入力して下さい。
 (消去濃度調節=0～11)
 数値入力後 OK であれば **実行** キーを押して下さい。

ピッピッと鳴りましたら設定完了です。

(操作終了)

<ご注意>

「印字/消去調整」を行った場合、設定カードの発行はできません。
 「印字/消去調整」変更後は必ず機能メニュー内の「9 .R/W 印字テスト」を行って、
 印字濃度のご確認をお願い致します。

7-5 メッセージを変更する場合

◆ メッセージの変更

カード印字面へのメッセージ欄のメッセージ内容を変更することができます。



メッセージ2 となります

「またの・・・」はメッセージ2の
1行目
「お待ち・・・」はメッセージ2の
2行目

メッセージ1 となります

「来店・・・」はメッセージ1の
1行目
「御座います」はメッセージ1の
2行目

メッセージは書換え可能で、1行全角12文字が印字できますので
売り出しやセール・イベントなどの商業メッセージを
印字することも出来ます。

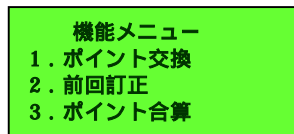
また、全4行となり最大48文字を入力することが可能です。

操作については次ページをご覧ください。

次頁へ

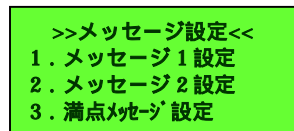
待機画面で **切替** キーを押します。

▶下記画面が表示されます。



F3 キーで進み「17. メッセージ設定」を選択します。

▶下記画面が表示されます。

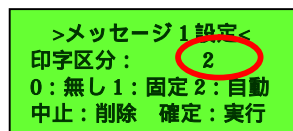


ここでは例として「メッセージ1」を変更します。

「1. メッセージ1設定」を選択しますので

1 **ま** **PQRS** を押します。

▶下記画面が表示されます。



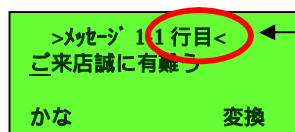
← ここが点滅しています。

メッセージは「固定メッセージ」となりますので
点滅部分の「1:固定」を選択しますので、

1 **ま** **PQRS** と **実行** キーを押して下さい。

ピピッと音が鳴り

▶下記画面が表示されます。




← メッセージ1の1行目の表示となります。



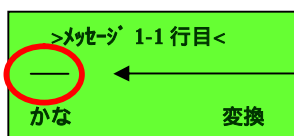
今現在の設定されているメッセージが表示されています。

LCD 画面にはメッセージ 1 の 1 行目が表示されています。

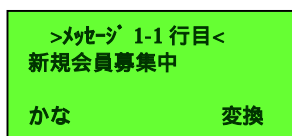
登録されているメッセージが下記のように表示されていますので

 キーで表示されている文字を全て消して下さい。

▶下記画面になります。




この部分が点滅していますので
メッセージを入力して下さい。



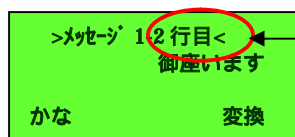
全角で 12 文字を入力できますが、
LCD への表示は 10 文字となります。
13 文字目を入力するとエラー音が鳴ります。

登録したメッセージで宜しければ **実行** キーを押します。

修正する場合は、 キーを押し、 からやり直して下さい。


の作業で **実行** キーを押しますと

▶下記画面が表示されます。



メッセージ 1 の 2 行目の表示となります。

1 行目と同じように今現在登録しているメッセージを

 キーで表示されている文字を消して、変更したいメッセージを入力して下さい。

入力したメッセージで宜しければ **実行** キーを押して下さい。



▶ 下記画面が表示されます。

> メッセージ 1 設定 <
 新カードを
 入れて下さい。
 終了：実行

新カードを挿入して「メッセージ 1」の設定カードを作成して下さい。
 設定カードの印字が終了後、カードが排出されるとまた同じ様に
 下記画面になります。


> メッセージ 1 設定 <
 新カードを
 入れて下さい。
 終了：実行

設定カードの発行を終了する場合は、 キーを押して下さい。

▶ 下記画面が表示されます。

>>メッセージ設定<<
 1. メッセージ 1 設定
 2. メッセージ 2 設定
 3. 満点メッセージ 設定

「メッセージ 2 設定」の変更を行う場合も、「メッセージ 1 設定」と同様の
 手順にて作業して下さい。

メッセージ変更作業を終了する場合は  キーを押して下さい。
 待機画面に戻ります。

メッセージを変更された場合は、設定カードを作成することをお勧めします。

何種類ものメッセージ設定カードを作成しておけば

メッセージを変更する場合、待機画面時に作成した設定カードを
 カードリーダーに挿入するだけで簡単に変更する事ができますので
 非常に便利です。

また、使用しないメッセージ設定カードは「再生」する事もできます。
 カードを再生する操作については、P54「カードを再生する」を
 ご覧下さい。

8機器設定操作

8-1 機器設定メニューの呼出し

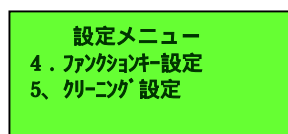
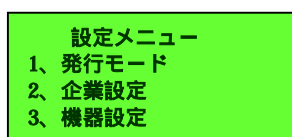
機器設定

機器設定でカードリーダー各種設定(ポイント交換率・カード印字方法等)を行います。機器設定は機器設定メニューから行います。

機器設定メニューの設定項目につきましては P80「8-3 機器設定メニュー」をご覧ください。

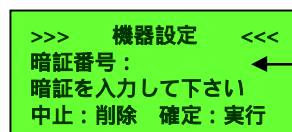
切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。
この時 **切替** キーは少し長めに押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。



「3. 機器設定」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。



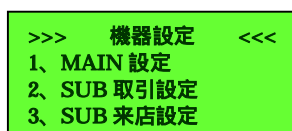
この部分が点滅します。

暗証番号を入力します。

キーボードで **4 た** **6 は** **5 な** **わをん** と続けて入力します。
GHI MNO JKL 記号

実行 キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。



8-2 機器設定項目の設定方法

ここでは機器設定の設定の例として MAIN メニューの「店舗番号」の設定について説明します。

「機器設定」の「1. MAIN 設定」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>> 機器設定 <<<
1、店舗番号設定
2、機器番号設定
3、新規会員番号設定
```

「1. 店舗番号設定」を選択して、**実行** キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>> 店舗番号 <<<
現在設定値： XXXX
```

この部分が点滅します。

カードリーダーを使用する店舗番号を4桁で入力して下さい。
(初期値:0000 4桁範囲:0001~9999)

実行 キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>> 機器設定 <<<
1、店舗番号設定
2、機器番号設定
3、新規会員番号設定
```

次に「2. 機器番号設定」を選択して **実行** キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

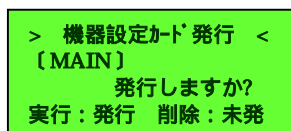
```
>>>機器番号設定 <<<
現在設定値： XX
```

この部分が点滅します。

店舗で使用するカードリーダーの番号を2桁で入力して下さい。
(初期値：00 2桁範囲：01～99)

実行 キーを押して下さい。

運用に応じて上記の要領で各項目を順次設定して頂き
最後に「設定終了」で設定を終了させて下さい。
「設定終了」を選択すると下記画面が表示されます。



```
> 機器設定カード発行 <
【 MAIN 】
    発行しますか?
実行：発行  削除：未発
```

機器設定「MAIN」の設定カード発行画面になりますので、

設定カードを発行する場合は、**実行** キーを押して下さい。
設定カードを発行しない場合は、**離脱** キーを押して下さい。

「MAIN 設定」の要領で、運用に応じて機器設定の「2.SUB 取引設定」「3 .
SUB 来店設定」を順次設定を行って下さい。

◆ ファンクションキーの設定

主要業務においてよく使うサービス機能をファンクションキー (F1～F4)に割り当てる事ができます。

切替キーメニュー(機能メニュー)より選択できます。

基本設定

F1 ポイント交換処理

F3 前回訂正処理

F2 カード交換

F4 メモリカード終了処理

<変更手順>

切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。

▶下記の画面が表示されます。

設定メニュー
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定

F3 キーを押しますと次の画面が表示されます。

設定メニュー
4. ファンクション設定
5. クリーニング設定

「4. ファンクションキー設定」を選択して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

>>Fキー設定<<
暗証番号：←
暗証を入力して下さい
中止：削除 確定：実行

暗証番号は、店舗番号を入力して下さい

次頁へ

暗証番号を入力し **実行** キーを押しますと下記画面が表示されます。

```
>>F キー機能設定<<
1. F1 キー機能
2. F2 キー機能
3. F3 キー機能
```

```
>>F キー機能設定<<
4. F4 キー機能
5. 設定終了
```

例として **F1** キーに機能を登録する場合は「1. F1 キー機能」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>F1 機能設定処理<<
1. ポイント交換
2. 前回訂正
3. カード交換
```

F1 キーに「1. ポイント交換」を登録設定したい場合は

「1. ポイント交換」を選択して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>F1 機能設定処理<<
1. ポイント交換

確認      削除：排出
```

登録に問題が無い場合は **確認** キーを押します。

ピッピッと音が鳴り設定は終了します。

間違った場合は **削除** キーを押して下さい。

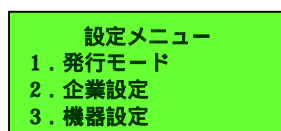
その他のファンクションキーの設定も同じ作業をして下さい。

◆ クリーニングの設定

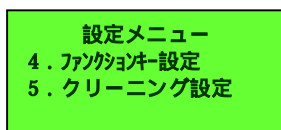
強制的にクリーニングを行って頂く為の設定ができます。
 カウントダウン警告機能を使えばクリーニングをしないと
 次の動作に進めなくなる為、クリーニング忘れを防ぐことができます。

切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。

▶下記の画面が表示されます。

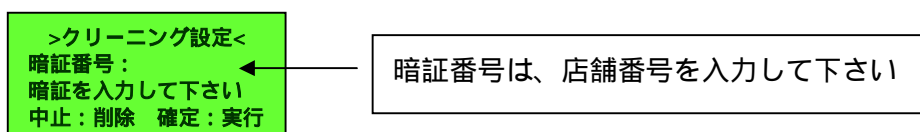


F3 キーを押しますと次の画面が表示されます。

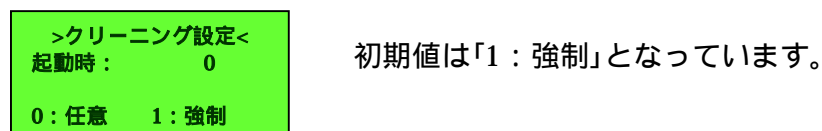


「5.クリーニング設定」を選択して下さい。

▶下記の画面が表示されます。



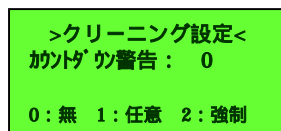
暗証番号を入力し **実行** キーを押しますと下記画面が表示されます。



カードリーダー起動時に強制的にクリーニングをしない設定にする場合は「0：任意」を選択し **実行** キーを押して下さい。

次頁へ

▶下記の画面が表示されます。



初期値は「1：強制」となっています。

「カウントダウン警告」によるクリーニングの設定を行います。

カウントダウンによる警告を設定しない場合は「0：無」を選択します。

カウントダウンによるクリーニング警告を行う場合は

「1：任意」もしくは「2：強制」のどちらかを選択します。

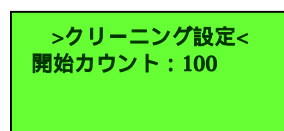
任意の場合はカウントが0になった時クリーニングはキャンセルが
できます。

強制の場合はカウントが0になってもクリーニングが終了するまで
次に進むことができません。

「1：任意」の設定の場合も

「2：強制」の設定の場合も設定方法は一緒となります。

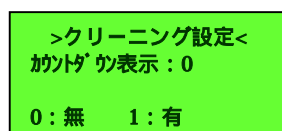
「1：任意」を選択し **実行** キーを押しますと下記画面が表示されます。



開始カウント値を設定します。(3桁 範囲：010～999 初期値：100)

カウント値の入力後、**実行** キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



カウントダウンの表示をするのであれば「1：有」を選択して下さい。

カウントダウンの表示をしない場合は「0：無」を選択し

実行 キーを押して下さい。

ピッピッと音が鳴りましたら設定完了となります。

8-3 機器設定メニュー

MAIN設定	1	店舗番号設定	SUB取引設定	1	金額桁拡張設定
	2	機器番号設定		2	消費税率設定
	3	新規会員番号設定		3	消費税まるめ区分
	4	P桁拡張設定		4	ポイントまるめ設定
	5	会員番号設定		5	入力金額単位区分
	6	入会(有効)日区分		6	最大付与ポイント
	7	名前登録区分		7	来店ポイント設定
	8	特別月ポイント設定		8	会員番号選択
	9	処理区分		9	入会日選択
	10	継続回数印字		10	P引継ぎ設定
	11	満点ポイント		11	新規ランク設定
	12	最大満点回数		12	誕生日設定
	13	最大生涯ポイント		13	分類設定
	14	追加印字		14	P割り振り設定
	15	カード有効期限月数		15	返品設定
	16	P有効期限月数		16	標準変換比率
	17	有効期限印字		17	Aランク変換比率
	18	有効期限固定設定		18	Bランク変換比率
	19	機器ポイント設定		19	Cランク変換比率
	20	自動ランクアップ設定		20	Dランク変換比率
	21	ランク印字設定		21	設定終了
	22	取引データ蓄積有無	SUB来店設定	1	来店ポイント区分
	23	メモリーカード有無		2	同日付与設定
	24	回線区分		3	キー機能設定
	25	自動転送有無		4	標準来店P
	26	設定終了		5	Aランク来店P
			6	Bランク来店P	
			7	Cランク来店P	
			8	Dランク来店P	
			9	設定終了	

設定項目内容によっては上記番号で表示されない場合がございます。

◆MAIN 設定

<p>1 . 店舗番号設定</p>	<p>カードリーダーを使用する店舗番号の設定。 導入時には必ず設定して下さい。</p>
<p>>>店舗番号設定< 現在設定値：0000</p>	<p>4桁 範囲：0001~9999 初期値：0000</p>
<p>2 . 機器番号設定</p>	<p>各カードリーダーの番号の設定。 導入時には必ず設定して下さい。</p>
<p>>>機器番号設定< 現在設定値：00</p>	<p>2桁 範囲：01~99 初期値：00</p>
<p>3 . 新規会員番号設定</p>	<p>新規カードを発行する際に採用される 番号設定。 会員番号 9999999 のカードを発行後、新たに新規 カードの発行はできません。</p>
<p>>>新規会員番号設定< 現在設定値：0000000</p>	<p>7桁 範囲：0000001 ~ 9999999 初期値：0000001</p>
<p>4 . P 桁拡張設定</p>	<p>ポイント桁数拡張の有無設定 取引時の最大付与ポイントの桁数を 4桁 5桁へ拡張します。</p> <p>高速 Ver.1.0q 以降に対応</p>
<p>>>P 桁拡張設定< 現在設定値：0 0：無 1：有</p>	<p>0：無 1：有（設定値：0） ポイント桁数の場合、その他のポイントに 付随する各種設定項目の桁数を変更して下さい。</p> <p>尚、追加導入時の注意点として、既に導入して いる端末バージョンがポイント5桁付与拡張 でない場合は「P 拡張設定」は「無」にて設定。</p>

<p>5. 会員番号印字</p>	<p>会員カードの会員番号印字有無の設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> >>>会員番号印字<<< 現在設定値： 0 0：有 1：無 </div>	<p>印字無：0 印字有：1 (初期値：1)</p>
<p>6. 入会(有効)日区分</p>	<p>入会日の指定設定。 初回取引日=初回取引日を入会日とします。 日付指定=カード発行時に入会日を指定します。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> >入会(有効)日区分< 現在設定値： 0 0：取引日 1：指定日付 </div>	<p>0：初回取引日 1：日付指定 (初期値：0) 新規連続発行時に、入会日入力する為の設定</p>
<p>7. 名前登録設定</p>	<p>ポイント処理時の名前登録処理の有無設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> >>名前登録設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有 </div>	<p>0：無 1：有 (初期値：1)</p>
<p>8. 特別月ポイント設定</p>	<p>特別月入力有無の設定 低速 Ver3.0c 高速 Ver.1.0c から対応</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> >特別月ポイント設定< 現在設定値： 0 0：無 1：有 </div>	<p>0：無 1：有 (初期値：0)</p>
<p>9. 処理区分</p>	<p>ポイント区分設定 来店=来店時にポイントを付与します。 (来店仕様) 取引=取引時にポイントを付与します。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> >> 処理区分 << 区分： 0 0：来店 1：取引 </div>	<p>0：来店 1：取引 (初期値：1)</p>

<p>10 . 継続回数印字</p>	<p>会員カードへの継続回数を印字の有無設定。 有効期限を更新した回数をカードに印字します</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> <p>>>>継続回数印字 <<<< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p> </div>	<p>0：無 1：有 (初期値：0)</p>
<p>11 . 満点ポイント</p>	<p>会員カードの累計ポイントの満点値を設定。 (注意)低速 Ver.3.0k 高速 Ver.1.0h からは 初期値は 99999 となります。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> <p>>> 満点ポイント << 現在設定値： 10000 P</p> </div>	<p>5 桁 範囲：00010 ~ 99999 初期値：99999</p>
<p>12 . 最大満点回数</p>	<p>会員カードの満点回数の上限を設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> <p>>>>最大満点回数 <<<< 現在設定値： 0 0入力で満点回数無</p> </div>	<p>2 桁 範囲：0 ~ 99 初期値：0 「0」設定時満点回数無し</p>
<p>13 . 最大生涯ポイント</p>	<p>会員カードの生涯ポイントの上限設定。 生涯ポイントとは、蓄積されるポイントで、 ポイント交換によって減算されません。 (取引選択時は、前回訂正で減算されます)</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> <p>>最大生涯ポイント < 現在設定値： 100000 P</p> </div>	<p>6 桁 範囲：001000~999999 (初期値：100000)</p>

<h3>14. 追加印字</h3>	<p>会員カードに印字する生涯ポイントを設定により他の項目に変更できます。</p> <p>(従来は、生涯ポイントの印字のみでした。)</p>
<div data-bbox="344 528 651 658" style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0ffe0;"> <p style="text-align: center;">>追加印字<</p> <p>現在設定値： 0</p> <p>0：無 1：生涯P 2：購入</p> <p>3：前累P 4：当累金</p> </div>	<p>0：無 1：生涯P 2：購入(購入金額)</p> <p>3：前累P(前月累計P) 4：当累金(当月累計金額)</p> <p>初期値：無</p> <p>但し、「当月累計金額」を印字させる為には「切替」メニュー「13.サービス設定」内の「4.金額計サービス設定」を有に設定しないとカードへの印字は行いません。</p>
<h3>15. カード有効期限月数</h3> <div data-bbox="338 947 632 1077" style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0ffe0;"> <p style="text-align: center;">>カード有効期限月数<</p> <p>現在設定値： 0ヶ月</p> <p>0入力でチェック無</p> </div> <div data-bbox="338 1167 632 1296" style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0ffe0;"> <p style="text-align: center;">>カード有効期限月数<</p> <p>現在設定値： 24ヶ月</p> <p>種類： 0</p> <p>0：固定 1：継続</p> </div>	<p>会員カードの有効期限を月数で設定。</p> <p>2桁</p> <p>範囲：0～99 初期値：00</p> <p>2桁での範囲を設定し、実行 キーを押すと、左下記の画面が表示されます。</p> <p>0：固定 1：継続を選択します。</p> <p>固定=カード発行日からの有効期限 例)2005/10/01 + 24ヶ月設定 = 2007/10/01</p> <p>継続=最終取引日からの有効期限</p>
<h3>16. P有効期限月数</h3> <div data-bbox="355 1489 649 1619" style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0ffe0;"> <p style="text-align: center;">>ポイント有効期限<</p> <p>現在設定値： 0ヶ月</p> <p>0入力でチェック無</p> </div> <div data-bbox="355 1709 649 1839" style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0ffe0;"> <p style="text-align: center;">>ポイント有効期限月数<</p> <p>現在設定値： 24ヶ月</p> <p>種類： 0</p> <p>0：固定 1：継続</p> </div>	<p>ポイントの有効期限を月数で設定。</p> <p>2桁</p> <p>範囲：00～99 初期値：00</p> <p>2桁での範囲を設定し、実行 キーを押すと、左下記の画面が表示されます。</p> <p>0：固定 1：継続を選択します。</p> <p>固定=カード発行日からの有効期限 例)2005/10/01 + 24ヶ月設定=2007/10/01</p> <p>継続=最終取引日からの有効期限</p>

<h3>17. 有効期限印字</h3>	<p>会員カードへの有効期限印字の有無設定。 「カード有効期限月数」を設定すると 「有効期限印字設定」が選択できます。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> >>>>有効期限印字<<<< 現在設定値： 0 0：無 1：入替 2：追加 </div>	<p>0：無 1：入替 2：追加 (初期値：0) 「1：入替」を選択した場合は、カードに有効期限の印字をします。(入会日の印字はされません) 「2：追加」を選択した場合は、カードに入会日・有効期限日・利用日の印字をします。</p>
<h3>18. 有効期限固定設定</h3> <div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> >有効期限固定設定< 区分： 0 0：通常 1：固定 </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> >有効期限固定設定< 有効期限日： 00年00月00日 </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; width: fit-content;"> >有効期限固定設定< 延長：12ヶ月 更新期間：3ヶ月 </div>	<p>有効期限の固定設定・延長・更新期間を設定する事ができます。</p> <p>0:通常 1:固定 (初期値:0)</p> <p>「0:通常」の場合は、有効期限日入力にカードを発行した日付とカード有効期限月数から算出した日付が表示されます。 「1:固定」を選択した場合は、有効期限の固定期間を指定する事ができます。 次に延長期間と更新期間を任意で設定する事ができます。</p> <p><注意>有効期限固定設定をする場合は、カード有効期限・ポイント有効期限月数の設定月数内で固定日を設定して下さい。 カード有効期限種類が「継続」の場合は有効期限日固定入力できません。 また、有効期限固定入力を行う場合は有効期限印字設定を「1：入替」または「2：追加」にします。</p>

<p>19. 機器ポイント設定</p> <div data-bbox="357 461 651 591" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>>機器ポイント設定< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p> </div> <div data-bbox="357 739 651 869" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>>残ポイントアラーム設定< 現在設定値： 1 0：無 1：有</p> </div> <div data-bbox="357 1030 651 1160" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>>残ポイント警告設定値< 現在設定値： 100</p> </div>	<p>カードリーダーの所有ポイントの有無設定。 0：無 1：有 (初期値：0) 「有」に設定した場合は、ポイント設定カードでポイントを充填しないと通常運転できません。 機器設定時に「1：有」に設定し 実行 キーを押すと左真中の「残ポイントアラーム」画面が表示されます。 カードリーダーの機器ポイントが「有」の場合、ポイント残数が設定値になると警告を表示するかどうか設定します。 0：無 1：有 (初期値：0) にて「残アラーム設定」した場合、左下記画面「残ポイント警告設定値」画面が表示されます。 残ポイント警告設定を入力し 実行 キーで設定。 3桁 範囲 0～999 (初期値：0) 機器ポイントで設定出来る最大ポイントは、「99999」となっています。</p>
<p>20. 自動ランクアップ設定</p>	<p>設定内容により、ランクアップを自動で行います。 0：無 1：有 (初期値：0)設定。</p>
<div data-bbox="357 1375 651 1505" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>>自動ランクアップ設定< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p> </div> <div data-bbox="357 1581 651 1711" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>>自動ランクアップ区分< 区分： 0 0：利用回数 1：生涯P</p> </div>	<p>有=設定された目標値になると自動でランクを上げます。 無=ランクは手動にて設定。 上記にて「1：有」に設定した場合、左下記の画面が表示され対象項目画面になります。 0：利用回数 1：生涯ポイント (初期値：0) 数値キーにて選択し 実行 キーで設定。 また、有の場合のランクアップ基準値設定あり。 6桁 範囲 000000～999999(初期値) 新規連続発行や再発行などで手動でランクをつけた場合、この設定が有効であれば自動ランクアップが優先されます。</p>

21 . ランク印字設定	会員カードへのランクの印字の有無設定
<pre> >>ランク印字設定<< 現在設定値： 1 0：無 1：有 </pre>	0：無 1：有 (初期値：1)
22 . 取引データ蓄積有無	取引毎に発生する取引記録を蓄積するか否かの設定
<pre> >取引データ蓄積有無< 現在設定値： 1 0：蓄積無し 1：蓄積有り </pre>	0：蓄積無し 1：蓄積有り (初期値：1)
23 . メモリカード 有無	コンパクトフラッシュの使用有無の設定。
<pre> >メモリカード 有無< 現在設定値： 1 0：無 1：有 </pre>	0：メモリカード無 1：メモリカード有 (初期値：1) 「有」にした場合、コンパクトフラッシュが装着されていないと、取引操作が出来ません。
24 . 回線区分設定	取引データを送信する回線を設定。
<pre> >>>回線区分設定<<< 現在設定値： 0 0：RS232C 2：LAN 1：USB 3：モデム </pre>	0：RS232C 1：USB 接続 2：LAN 3：モデム (初期値：0)
25 . 自動送信有無	「22 . 取引データ蓄積」にて「有」に設定した場合取引データの自動送信の有無設定。
<pre> >>>自動送信設定<<< 現在設定値： 0 0：無 1：有 </pre>	0：自動送信無し 1：自動送信有り (初期値：0) 「有」に設定した場合、「自動送信時間」「送信曜日」の設定選択をして下さい。

26 . MAIN 設定終了

MAIN 設定の終了処理。

「MAIN 設定」の設定カードを発行する場合は **実行** キーを押して下さい。

設定カードを発行しない場合は **削除
排出** キーを押して下さい。

< 補足 >

「P 桁拡張設定」を「有」の場合、付随する各種設定にご注意下さい。
また、付与ポイント 4 桁設定の端末と 5 桁設定の端末を混在してのご使用はしないで下さい。

	ポイント付与拡張無	ポイント付与拡張有り設定
基礎ポイント	4 桁	5 桁
サービスポイント	4 桁	5 桁
特別ポイント	4 桁	5 桁
付与ポイント	4 桁	5 桁
累計ポイント	5 桁	6 桁
生涯ポイント	6 桁	7 桁
交換ポイント	5 桁	6 桁
満点ポイント	5 桁	6 桁
最大生涯ポイント	6 桁	7 桁
自動ランクアップ基準値	6 桁	7 桁
最大付与ポイント	4 桁	5 桁
目標ポイント	4 桁	5 桁

◆SUB 取引設定

「SUB 取引設定」の設定は機器設定「MAIN 設定」の
「9. 処理区分が「取引」の場合に適用されます。

1. 金額桁拡張設定	購入金額入力が7桁に設定できます。 従来は6桁入力。
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> >>金額桁拡張設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有 </div>	0:無 1:有 (初期値:0)
2. 消費税率設定	消費税を%で設定。
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> >>消費税率設定<< 現在設定値： 0% </div>	2桁 範囲：00～99 (初期値：00) 00を入力すると入力金額に消費税を含まない 設定となります。
3. 消費税まるめ区分	入力金額に含まれる消費税を算出する時の まるめ処理区分を設定。
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> >消費税まるめ区分< 現在設定値： 0 0：切捨て 1：四捨五入 2：切上げ </div>	0：切捨て 1：四捨五入 2：切上げ (初期値：0)
4. ポイントまるめ区分	換算対象金額からポイントを算出する時の まるめ処理区分を設定。
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> >ポイントまるめ区分< 現在設定値： 0 0：切捨て 1：四捨五入 2：切上げ </div>	0：切捨て 1：四捨五入 2：切上げ (初期値：0)
5. 入力金額単位区分	金額入力の単位区分の設定。
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> >入力金額単位区分< 現在設定値： 1 1：1円単位 2：10円単位 3：100円単位 </div>	1：1円単位 2：10円単位 3：100円単位 (初期値：1)

<p>6. 最大付与ポイント</p>	<p>1回の取引で付与できるポイントの最大値の設定。 P桁数拡張「有」の場合は5桁可能。</p>
<p>>最大付与ポイント< 現在設定値： 9999P</p>	<p>4桁 範囲：0001～9999 初期値：9999 付与ポイントは、サービスポイント、特別ポイント等も含めた値です。</p>
<p>7. 来店ポイント設定</p>	<p>ポイント処理時に加算する来店ポイントを指定。</p>
<p>>>来店ポイント<< 現在設定値： 0P</p>	<p>3桁 範囲：0P～999P (初期値：000P) 来店ポイントは1日1回のみ付与されます。</p>
<p>8. 会員番号選択</p>	<p>会員番号選択を「有」にすると既存カードからのカードの移行が可能になり、店舗番号・機器番号・会員番号を任意に指定することが出来ます。カードを移行する場合には新カード挿入時に「継続」を選択します。</p>
<p>>>会員番号選択<< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p>	<p>0：無 1：有 (初期値：0)</p>
<p>9. 入会日選択</p>	<p>入会日選択を「有」にすると既存カードからのカードの移行が可能になり、入会日を任意に指定することが出来ます。カードを移行する場合には新カード挿入時に「継続」を選択します。</p>
<p>>>入会日選択<< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p>	<p>0：無 1：有 (初期値：0)</p>
<p>10. P引継ぎ設定</p>	<p>P引継ぎ設定を「有」にすると既存カードからのカードの移行が可能になり、引継ぎポイントを任意に入力することが出来ます。カードを移行する場合には新カード挿入時に「継続」を選択します。</p>
<p>>P引継ぎ設定< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p>	<p>0：無 1：有 (初期値：0)</p>

11 . 新規ランク設定	<p>新規カード発行時に会員ランクの入力の有無設定。</p> <p>高速 Ver.1.0q 以降に対応</p>
 <p>>>新規ランク設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p>	<p>0：無 1：有 (設定値：0)</p>
12 . 誕生日設定	<p>誕生日サービスの有無設定。</p> <p>高速 Ver.1.0q 以降に対応</p>
 <p>>>誕生日設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p>	<p>0：無 1：有 (設定値：0)</p>
13 . 分類設定	<p>商品の分類コード入力の有無設定。</p>
 <p>>>分類設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p>	<p>0：無 1：有 (初期値：0)</p>
14 . P 割り振り設定	<p>ポイント処理時のポイント割り振り人数入力の有無設定。</p>
 <p>>>P 割り振り設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p>	<p>0：無 1：有 (初期値：0)</p>

<p>15 . 返品設定</p>	<p>返品処理の有無設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> <p>>>返品設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有</p> </div>	<p>0：無 1：有 (初期値：0)</p>
<p>16 . 標準変換比率</p>	<p>ポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> <p>>>標準変換比率<< 現在設定値 基準金額： 100円 基準ポイント： 1P</p> </div>	<p>基準金額 5桁 範囲：1円～9999円 (初期値：100円) 基準ポイント 3桁 範囲：1P～999P (初期値：001P) 金額桁拡張「有」の場合6桁</p>
<p>17 . Aランク変換比率</p>	<p>Aランク会員のポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> <p>>>Aランク変換比率<< 現在設定値： 基準金額： 100円 基準ポイント： 1P</p> </div>	<p>基準金額 5桁 範囲：1円～9999円 (初期値：100円) 基準ポイント 3桁 範囲：1P～999P (初期値：001P) 金額桁拡張「有」の場合6桁</p>
<p>18 . Bランク変換比率</p>	<p>Bランク会員のポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> <p>>>Bランク変換比率<< 現在設定値： 基準金額： 100円 基準ポイント： 1P</p> </div>	<p>基準金額 5桁 範囲：1円～99999円 (初期値：100円) 基準ポイント 3桁 範囲：1P～999P (初期値：001P) 金額桁拡張「有」の場合6桁</p>

19 . C ランク変換比率	C ランク会員のポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> >>C ランク変換比率<< 現在設定値： 基準金額： 100 円 基準ポイント： 1P </div>	基準金額 5 桁 範囲：1 円～99999 円（初期値：100 円） 基準ポイント 3 桁 範囲：1P～999P（初期値：001P） 金額桁拡張「有」の場合 6 桁
20 . D ランク変換比率	D ランク会員のポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> >>D ランク変換比率<< 現在設定値： 基準金額： 100 円 基準ポイント： 1P </div>	基準金額 5 桁 範囲：1 円～99999 円（初期値：100 円） 基準ポイント 3 桁 範囲：1P～999P（初期値：001P） 金額桁拡張「有」の場合 6 桁

21 . SUB 取引設定終了

「SUB 取引設定」の終了処理。

「SUB 取引設定」の設定カードを発行する場合は **実行** キーを押して下さい。

設定カードを発行しない場合は **削除** キーを押して下さい。

◆SUB 来店設定

「SUB 来店設定」の設定は機器設定「MAIN 設定」の「9. 処理区分が「来店」の場合に適用されます。

<h3>1. 来店ポイント区分</h3>	<p>ポイント処理時に加算する来店ポイントの設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> >>来店ポイント<< 付与区分： 0 0：一律 1：ランク別 </div>	<p>0：一律 1：ランク別 (初期値：0) 一律 = 標準来店ポイントで一律付与 ランク別 = ランクにより設定された来店ポイントを付与。</p>
<h3>2. 同日付与</h3> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> >>同日付与設定<< 現在設定地： 0 0：初回 1：毎回 </div>	<p>来店専用で 1 日一回の来店のみにポイント付与するかまたは同日の来店でも毎回付与するのかを設定します。 0：初回 1：毎回 (初期値：0) 「初回」を選択すると 1 日 1 回のみカードを受付。 「毎回」を選択すると同日の来店であってもポイントを付与します。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> 来店ポイントエラー！ 既に来店ポイントが 付与されています。 </div>	<p>「初回」設定時の来店サービスポイントは 1 日 1 回のみ付与。 1 日に重複してカードを挿入された場合は、左下記の画面が表示されカードが排出されます</p>
<h3>3. キー機能設定</h3>	<p>来店専用での使用においてキー操作の可否を設定。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #90EE90;"> >>キー機能設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有 </div>	<p>0：無 1：有 (初期値：1) 「無」に設定された場合は待機状態でのキー操作は出来ません。</p>

<p>4 . 標準来店ポイント</p>	<p>標準の来店ポイントを設定。</p>
<p>>>標準来店ポイント<< 来店ポイント: 0P</p>	<p>3桁 範囲: 0P ~ 999P (初期値: 000P)</p>
<p>5 . A ランク来店P</p>	<p>A ランクの来店ポイントを設定。</p>
<p>>>Aランク来店ポイント<< 来店ポイント: 0P</p>	<p>3桁 範囲: 0P ~ 999P (初期値: 000P)</p>
<p>6 . B ランク来店P</p>	<p>B ランクの来店ポイントを設定</p>
<p>>>Bランク来店ポイント<< 来店ポイント: 0P</p>	<p>3桁 範囲: 0P ~ 999P (初期値: 000P)</p>
<p>7 . C ランク来店P</p>	<p>C ランクの来店ポイントを設定。</p>
<p>>>Cランク来店ポイント<< 来店ポイント: 0P</p>	<p>3桁 範囲: 0P ~ 999P (初期値: 000P)</p>
<p>8 . D ランク来店P</p>	<p>D ランクの来店ポイントを設定。</p>
<p>>>Dランク来店ポイント<< 来店ポイント: 0P</p>	<p>3桁 範囲: 0P ~ 999P (初期値: 000P)</p>

9 . SUB 来店設定終了

「SUB 来店設定」の終了処理。

「SUB 来店設定」の設定カードを発行する場合は **実行** キーを押して下さい。

設定カードを発行しない場合は **削除
排出** キーを押して下さい。






9切替キー操作

9-1 切替キーメニュー（機能メニュー）

待機状態で **切替** キーを押すと機能メニューを表示します。

<h3>1. ポイント交換処理</h3>	<p>ポイントを商品券や景品と交換する場合、会員カードの累計ポイントからポイントを減算する処理。</p>
<p>>ポイント交換処理<< ポイントカードを 入れて下さい。</p>	<p>操作については、P39「4-3 ポイントを交換する場合」をご覧ください。</p>
<h3>2. 前回訂正</h3>	<p>前回訂正処理は、運用中に金額やポイントを誤入力して発行した場合に 1度だけ 前回の状態に戻れる機能です。</p>
<p>>>>前回訂正処理<<< 訂正するカードを 入れて下さい。</p>	<p>操作については、P40「4-4 販売操作の取消・訂正をする場合」をご覧ください。</p>
<h3>3. ポイント合算</h3>	<p>会員が、複数枚の会員カードを所持している場合に、一枚の会員カードに統合し、有効ポイントを合算する処理です。</p>
<p>>>>ポイント合算<<< 結合するカードを 入れて下さい。 最大3枚</p>	<p>操作については、P49「4-7 複数のカードを1枚にまとめる場合」をご覧ください。</p>
<h3>4. カード交換</h3>	<p>カードの印字不良や劣化などにより、カードの交換が必要になった場合に行う処理です。</p>
<p>>>>カード交換<<< 交換するカードを 入れて下さい</p>	<p>操作については、P53「会員カードを交換する」をご覧ください。</p>

5. カード再生	<p>不要になったカードを再使用可能な状態に再生する処理です。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;"> >>カード再生処理<< 再生するカードを 入れて下さい。 </div>	<p>操作については、P54「4-9 カードが不要になった場合」をご覧ください。</p>
6. メモリカード終了処理	<p>カードリーダー内の取引データをコンパクトフラッシュへ転送する処理です。 メモリカード「無」で設定している場合は、「メモリカード無に設定されています」と表示されます。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;"> >メモリカード終了処理< 終了処理を 行いますか？ 中止：削除 続行：実行 </div>	<p>操作については、P55「5-1 取引データをパソコンに取込む場合」をご覧ください。</p>
7. メモリカード件数	<p>コンパクトフラッシュに書き込まれている件数と書き込み可能空き件数が表示されます。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;"> >メモリカード件数< YY/MM/D ~ YY/MM/DD 書き込み件数： XXX 件 空き： XXXXXX 件 </div>	<p><ご注意> 機器設定にて「メモリカード有」設定の場合に表示されます。 メモリカード「無」に設定されている場合は、「メモリカード無に設定されています」と表示されます。</p>
8. クリーニング	<p>ヘッドのクリーニング動作を行います。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;"> >>>クリーニング<<< クリーニングカードを 入れて下さい。 </div>	<p>左記画面時にクリーニングカードを挿入するとクリーニング動作を開始します。</p>

<h3>9 . R/W 印字テスト</h3>	<p>会員カードへの磁気書き込み・読み取り・印字面の消去・印字のテスト動作を行います。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;"> >>>R/W 印字<<< テストカードを 入れて下さい。 </div>	<p>カードを挿入するとテスト動作を開始します。 中止する場合は、 キーを押して下さい。 また、テスト印字したカードは再生して再使用できます。</p>
<h3>10 . 時間設定</h3>	<p>カードリーダーの日付と時間を設定します。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> >>>時間設定<<< 05年 10月 01日(土) 13時 45分 55秒 中止：削除 入力：実行 </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;"> >>>時間設定<<< YY年 MM月 DD日 hh時mm分ss秒 中止：削除 </div>	<p>はじめに、現在設定の日付と時間が表示されます。  キーを押すと左下記画面が表示されます。 入力は、年(西暦)、月、日、時、分、秒の順に入力して下さい。 入力後  キーを押して下さい。 ピッピと鳴れば設定完了です。 設定後は  キーで待機画面に戻ります。</p>
<h3>11 . 取引データ送信</h3>	<p>取引データをパソコンへ送信します。</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;"> >>取引データ送信<< 取引データ件数 XXX 件 データを送信しますか？ 取消：削除 送信：実行 </div>	<p>この処理を行うには機器設定で「MAIN 設定」の「取引データ蓄積有無」が「有」である必要があります。 「無」に設定している場合は、「蓄積データ無に設定されています」と表示します。</p>
<h3>12 . 集計内容設定</h3>	<p>集計内容に必要な項目を選択設定できます。 (暗証番号は、店舗番号を入力して下さい)</p>
<div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;"> >>>集計内容設定<<< 暗証番号： 暗証を入力して下さい。 中止：削除 確定：実行 </div>	<p>必要な内容を選択後、 キーを押し、項目を設定して下さい。</p>

<h2>13. サービス設定</h2>	<p>ポイントサービスの設定を行います。 (暗証番号は、店舗番号を入力して下さい)</p>
<div data-bbox="344 423 639 562" style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> >>>サービス設定<<< 暗証番号: 暗証を入力して下さい。 中止：削除 確定：実行 </div> <div data-bbox="344 779 639 918" style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> >>>サービス設定<<< 1. 一般サービス設定 2. 特定日サービス設定 3. 特別月サービス設定 </div> <div data-bbox="352 1301 647 1440" style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"> >>>サービス設定<<< 4. 金額計サービス設定 5. 期間サービス設定 6. 誕生日サービス設定 </div>	<p>実行 キーを押すとサービス設定画面が表示されます。</p> <p>一般サービス 指定の金額を超えた場合の倍率を変更できます。</p> <p>特定日サービス設定 指定日または、指定曜日のポイント倍率を変更できます。</p> <p>特別月サービス 特別月になるとポイントの倍率を変更できます。ポイントの倍率と特別月名を設定します。但し「MAIN」設定で「特別月ポイント設定」が必要。</p> <p><以下2つのサービスについては 低速 Ver.3.0l(II) 高速 Ver.1.0i(7I)より対応></p> <p>金額計サービス設定 当月累計金額による達成毎のサービスができる。(期間は1ヶ月単位) 例えば、1日～末日の間に店舗側が定めた購入金額に達した時にサービスとしてポイントを付与できます。但し、100円単位の積み上げの為10円単位の金額は切り捨ててしまいます。(金額設定は5段階まで設定できます。) 1ヶ月を過ぎれば累計はクリアとなります。</p> <p>期間サービス設定 店舗様が指定した期間で一般サービス倍率を設定できます。実施期間内は一般サービス倍率を変更できます。 (期間サービス設定は5つまで設定できます。)</p> <p>誕生日サービス設定(高速 Ver1.0qより対応) 誕生月になるとポイントの倍率を変更できます。但し、「SUB取引」設定で「誕生日設定」が必要。</p>

<p>14．集計内容表示</p>	<p>カードリーダーの取引の集計を表示します。</p>
<p>>>>集計表示<<< 付与件数： XXX 件 付与金額： XXXXX 円 付与ポイント： XXXP</p>	<p>F2 F3 キーで確認したい項目を選択できます。</p>
<p>15．会員カード再発行</p>	<p>カードの磁気データが読み取り出来なくなった時、会員カードを再発行する処理です。</p>
<p>>>会員カード再発行<< 暗証番号： 暗証を入力して下さい。 中止：削除 確定：実行</p>	<p>(暗証番号は、店舗番号を入力して下さい) 操作については、P51「4-8 カードが汚れた場合、破損した場合」をご覧ください。</p>
<p>16．新規カード連続発行</p>	<p>取引前にあらかじめ新規カードを発行する処理です。</p>
<p>>新規カード連続発行< 暗証番号： 暗証を入力して下さい。 中止：削除 確定：実行</p>	<p>操作については、P28「4-1 新規カードを発行する場合」の「複数の新規カードを発行する」をご覧ください。</p>
<p>17．メッセージ設定</p>	<p>会員カードに印字するメッセージを設定します。</p> <p>F2 F3 キーで設定したい項目を選択できます。</p>
<p>>>メッセージ設定<< 1. メッセージ1設定 2. メッセージ2設定 3. 満点メッセージ設定</p>	<p>メッセージ設定は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. メッセージ1設定(12文字×2行) 2. メッセージ2設定(12文字×2行) 3. 満点メッセージ設定 4. ランク印字設定 5~9 ポイント達成メッセージ(5設定) <p>「メッセージ1設定」の操作についてはP69「7-5 メッセージを変更する」をご覧ください。</p>

<h2>18. メンテナンス</h2>	<p>メンテナンス情報をカードに印字保存する処理です。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>>メンテカード発行< 暗証番号： 暗証を入力して下さい。 中止：削除 確定：実行</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>>集計カード発行< 新カードを 入れて下さい。 中止：削除</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>>>取引データ送信<< 取引データ数 ××件 データを送信しますか？ 取消：削除 送信：実行</p> </div>	<p>カードリーダーに異常が生じて機器販売店に送る場合は、メンテナンス処理を行ってメンテカードを発行して下さい。 集計カードも併せて発行して下さい。 (暗証番号は、店舗番号を入力して下さい)</p> <p>取引データ蓄積「有」の場合、集計カード発行後「取引データ送信」の画面になります。 データを送信する場合は 実行 キーを押します。 データを送信しない場合は 削除 キーを押します。</p>
<h2>19. 返品</h2>	<p>商品を返品する時に金額とポイントを入力し、会員カードの累計ポイントからポイントを減算する処理です。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>>>>返品処理<<< ポイントカードを 入れて下さい。</p> </div>	<p>操作については、P40「4-4 販売操作の取消・訂正をする場合」の「過去の取引を訂正する(返品処理)」をご覧ください。</p>
<h2>20. 運用モード設定</h2>	<p>通常運用・練習の切替えを行います。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>>>>運用モード設定<<< 暗証番号： 暗証を入力して下さい。 中止：削除 確定：実行</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>練習 店舗XXXX機器XX ポイントカードを 入れて下さい。 05年10月01日(土)</p> </div>	<p>(暗証番号は、店舗番号を入力して下さい)</p> <p>0：通常 1：練習 (設定値：0) 練習用に設定すると、左下記画面の様に「練習」と表示されます。 また、通常の会員カード取引はできません。</p>

<h2>21. 不正カード設定</h2>	<p>利用不可にするカードを登録する設定。 (暗証番号は、店舗コードを入力して下さい) (低速 Ver2.0g または 3.0d 高速 Ver.1.0b から)</p>
<div data-bbox="360 472 652 600" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> >>不正カード設定< 最終設定値： 0000-00-0000000 登録件数： 0件 </div> <div data-bbox="360 680 652 808" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> >>不正カード設定< 発行店舗番号：0000 中止：削除 確定：実行 </div> <div data-bbox="360 987 652 1115" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> >>不正カード登録< 0001-01-0000001 1. 登録する 2. 登録しない </div> <div data-bbox="360 1245 652 1373" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> >>不正カード設定< 会員番号：0000003 中止：削除 確定：実行 </div> <div data-bbox="360 1458 652 1585" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> >>不正カード< 会員番号：0000003 1. 削除する 2. 削除しない </div>	<p>暗証番号を入力し「実行」キーを押すと左記の不正カード設定が表示されます。</p> <p>1. 不正カード設定の場合</p> <p>最終設定値は最後に設定したカード番号です。 (最後に登録や削除設定したカード番号)</p> <p>登録件数は現在機器に設定している利用不可登録件数。</p> <p>「実行」キーを押すと登録する画面に変わります。 店舗番号 発行機器番号 会員番号(7桁)</p> <p>「1.登録する」を選びます。</p> <p>不正設定カード発行の画面に変わり設定カードを発行します。</p> <p>設定カードは必ず作成して下さい。 不正カード削除時にも使用します。</p> <p>2. 不正カード設定削除の場合</p> <p>(一度登録した「不正カード登録」を削除する場合)</p> <p>「不正カード設定」の登録方法と同じ様に 店舗番号店・発行機器番号と順次実行キーで 進み左記の様に「会員番号」画面まで 進んで下さい。</p> <p>この時に「実行」キーを押すと左記の画面の様に 「不正カード削除」の画面になります。</p> <p>「1. 削除する」を選び実行キーを押します。</p> <p>その後、登録解除するカードを挿入して下さい。</p> <p>不正カード設定の登録件数は1000件迄です。</p> <p>「チェック」キーを押すと「機能確認メニュー」 画面が表示され「6. 不正カード内容表示」選択で 不正カードの設定内容を確認できます。</p> <p>但し、カード番号は最後に登録や削除設定した 番号のみの表示となります。</p>

<h2>22 . 印字/消去設定</h2>	<p>カードの印字濃度及び消去濃度を調整できる設定です。 (低速 Ver.3.0g 高速 Ver.1.0d より対応)</p>
<p>>>印字/消去調整<< 暗証番号：XXXX 暗証を入力して下さい 中止：削除 確定：実行</p>	<p>(暗証番号は店舗番号を入力して下さい) 操作については P67「印字・消去の調整をする場合」をご覧ください。</p>
<h2>23 . ブザー音設定</h2>	<p>カードリーダーのブザー音の有・無を設定。 (低速 Ver.3.0k 高速 Ver.1.0d より対応)</p>
<p>>>ブザー音設定<< 暗証番号：XXXX 暗証を入力して下さい 中止：削除 確定：実行</p>	<p>(暗証番号は店舗番号を入力して下さい) 0：無 1：有 (設定値：1) 「0：無」を選択すると起動時以外のブザーを鳴らさない様にできます。</p>
<h2>24 . カード復旧</h2>	<p>読み取りエラーカードでも復旧可能な場合は、新カードを使用してデータを復旧できます。 (低速 Ver . 3.0g 高速 1.0d より対応)</p>
<p>>>カード復旧<< 暗証番号：XXXX 暗証を入力して下さい 中止：削除 確定：実行</p>	<p>(暗証番号は店舗番号を入力して下さい)</p>
<p>>>カード復旧<< 磁気読込不可カードを 入れて下さい。</p> <p>>>カード復旧<< 新カードを使用して データを復旧しますか。 中止：削除 確定：実行</p> <p>>>カード復旧<< 新カードを 入れて下さい。</p>	<p>暗証番号を入力し「実行」キーを押すと左上画面になります。次に、磁気データが読めなかったカードを挿入します。挿入されたカードが復旧可能なカードの場合は左真中の画面になります。「実行」キーを押しますと次の画面に進み、挿入したカードを破棄してカードを排出します。次に左下画面になりますので新カードを入れて下さい。新カードに磁気読み取り不可カードのデータを書き込み、カードが排出されます。新カードへ書き込まれたものが破棄したカードと同じ印字をされているか必ずご確認下さい。</p>

25 . メモリカード 復旧	<p>メモリカード異常やPCへの取り込み時のデータ消失を防ぐ為、バックアップを取る事ができます。バックアップした蓄積データをメモリカードへ復旧させる事ができます。</p> <p>但し、バックアップ可能件数は、最新取引より1,000件となります。</p> <p>(低速 Ver . 3.0k 高速 Ver.1.0h より対応)</p>
<div data-bbox="352 712 644 842" style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"><p>>>メモリカード復旧<< 蓄積データをメモリカードへ復旧しますか。 中止：削除 確定：実行</p></div> <div data-bbox="357 891 649 1021" style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px;"><p>>>メモリカード復旧<< メモリカードの蓄積データを上書きします。 中止：削除 確定：実行</p></div>	<p>(暗証番号は店舗番号を入力して下さい)</p> <p>但し、この機能はデータ蓄積「有」、メモリカード「有」に設定されている時のみとなります。</p>

10エラーメッセージと対処方法

10-1 システムエラー

メッセージ	内容	対処
<p>*企業番号未設定！* 企業番号処理を 行って下さい。 企業設定カードのみ受付</p>	企業番号が設定されて いません。	機器販売店にご確認 下さい。
<p>*機器未設定！* 機器設定処理を 行って下さい。 機器設定カードのみ受付</p>	機器番号が設定されて いません。	機器設定メニューから 機器設定を行って下さい。 P73「8.機器設定操作」を ご覧下さい。

10-2 カード使用時エラー

メッセージ	内容	対処
<p>ERROR XX XXXXXXXXXX</p>	<p>カード磁気に異常が発生しました。 (ERROR : XX の詳細) 40 : S Sエラー 41 : E Sエラー 42 : V R Cエラー 43 : L R Cエラー 45 : リードデータなしエラー 47 : データ不一致エラー</p>	<p>内容を確認して、再発行するか、新規発行をやり直して下さい。</p> <p>エラーメッセージ 40～43 はクリーニングでエラーが解消する場合があります。</p>
<p>カード有効期限切れ！ XXX : YYY/MM/DD 1. 継続する 2. 継続しない</p>	<p>挿入した会員カードのカード有効期限が切れています。</p>	<p>有効期限切れの処理 P43「4-5 カードが有効期限切れになった場合」をご覧ください。</p>
<p>ポイント有効期限切れ！ XXX : YYY/MM/DD 1. 継続する 2. 継続しない</p>	<p>挿入した会員カードのポイント有効期限が切れています。</p>	<p>有効期限切れの処理 P43「4-5 カードが有効期限切れになった場合」をご覧ください。</p>

メッセージ	内容	対処
<p>継続回数オーバー！ 継続回数： 100 1. クリアする 2. クリアしない</p>	<p>カード継続手続きで 継続回数がオーバーしま した。</p>	<p>1 か 2 を選択して下さい。</p>
<p>使用済みカード このカードは 使用出来ません。</p>	<p>利用不可のカードとは 違うカードが挿入されま した。</p>	<p>対応するカードを挿入し て下さい</p>
<p>XXXXXXXX カード このカードは 使用出来ません。</p>	<p>再発行済み・停電処理・ 書き込み不可発生等の 処理済カードです。</p>	<p>対応するカードを挿入し て下さい</p>
<p>XXXXXXXX カード このカードは 交換出来ません。</p>	<p>カード交換時、交換できな いカードが挿入されまし た。</p>	<p>対応するカードを挿入し て下さい</p>
<p>XXXXXXXX カード このカードは 返品出来ません。</p>	<p>カード返品時、有効期限切 れあるいはポイント無し のカードが挿入されまし た。</p>	<p>対応するカードを挿入し て下さい</p>
<p>初期化カード このカードは 使用出来ません。</p>	<p>来店専用で設定されてい る為、カードが排出されま した。</p>	<p>対応するカードを挿入し て下さい</p>
<p>会員カード 運用モードが違います！ このカードは 使用出来ません。</p>	<p>運用モードの違うカード が挿入されました。</p>	<p>運用モード（通常・練習） とカードが一致していま せん。通常運用時には通常 カードを、練習運用時には 練習用カードをご使用下 さい。</p>

<p>CODE XX XXXXXXXXXXXXXXXXXX</p>	<p>カード磁気に異常が発生しました。 CODE : XX 45 : リードデータなしエラー 47 : データ不一致エラー</p>	<p>内容を確認して再発行するか新規発行し直して下さい。</p>
<p>CODE XX 磁気読書不可です。 カード異常または機器のクリーニングが必要です。</p>	<p>カード磁気読取中に異常が発生しました。機器のクリーニングを行いカード磁気面に汚れ・傷がないか確認して下さい。</p>	<p>カードに問題がある場合は新しいカードを用意し「カード復旧処理」あるいは「カード再発行処理」をして下さい。</p>
<p>XXXXXXXXX カード 磁気が読めます。 このカードは 復旧しません。</p>	<p>カード復旧で磁気が読めるカードが挿入されました。</p>	<p>カードを確認して下さい。 磁気が読めるカードの交換は「カード交換処理」をして下さい。</p>

10-3 メモリーカードエラー

メッセージ	内容	対処
メモカード 情報不一致!	別のカードリーダーで使用されたコンパクトフラッシュで、管理情報が異なります。	コンパクトフラッシュを初期化してデータを破棄するか、カードリーダーに合ったコンパクトフラッシュに交換して下さい。
メモカード 作成日確認	以前にカードリーダーで終了処理したコンパクトフラッシュです。以前のデータが残った状態になっています。	コンパクトフラッシュを初期化してデータを破棄するか、別のコンパクトフラッシュに交換して下さい。そのままデータを継続する場合は実行して継続処理をして下さい。
メモカード データ FULL!	コンパクトフラッシュに記録できるデータ件数が最大値に達しました。	コンパクトフラッシュのデータを送信するか、初期化してデータを破棄・または別のコンパクトフラッシュと交換して下さい。
メモカード 転送不可!	蓄積データ件数とコンパクトフラッシュのデータ件数の合計が最大値を超えている為、転送出来ません。	コンパクトフラッシュを初期化して、データを破棄するか、別のコンパクトフラッシュに交換して下さい。
メモカード データ異常!	コンパクトフラッシュのデータが正常ではありません。	コンパクトフラッシュを初期化して、データを破棄するか、別のコンパクトフラッシュに交換して下さい。

<p style="text-align: center;">ERROR XX メモカード異常</p>	<p>コンパクトフラッシュのアクセスで異常が発生しました。</p>	<p>コンパクトフラッシュを初期化して、データを破棄するか、別のコンパクトフラッシュに交換して下さい。</p>
<p style="text-align: center;">メモカードを 交換して下さい。</p>	<p>コンパクトフラッシュのアクセスで異常が発生しました。</p>	<p>カードリーダーまたは、コンパクトフラッシュの異常です。交換して下さい。</p>

10-4 その他のエラー

メッセージ	内容	対処
ERROR34 カード挿入エラー	異常なカード挿入が行われました。	カードを確認し正しく挿入して下さい。 カード挿入方向・磁気に汚れ等がありませんか？ 対応するカードか確認して下さい。
ERROR35 カード挿入エラー	異常なカードが挿入されました。	カードを確認し正しく挿入して下さい。 カード挿入方向・磁気に汚れ等がありませんか？ 対応するカードか確認して下さい。
ERROR60 カードジャム エラー	カードリーダー内にカードが詰まりました。	電源スイッチを切り、カバーを開けてカードを取り除いて、再度カードリーダーの電源を ON にして下さい。
ERROR!! カバーオープン!	カードリーダーのカバーが開いています。	カバーを閉じて、再度カードリーダーの電源を ON にして下さい。
ERROR XX XXXXXXXXXXXX	上記以外のエラー (XX の詳細) 03 : サーマル低温警告 53 : サーマルヘッド 高温エラー 62 : サーマルユニット上下駆動エラー 65 : EEPROM 異常	機器販売店に連絡して下さい。
暗証番号 エラー	暗証番号が違います。	正しい暗証番号を入力して下さい。

<p>練習モード中 この処理は ご使用出来ません。</p>	<p>練習モード中は、使用できません。</p>	<p>運用モードを通常モードに切り替えて下さい。</p>
<p>CODE 32 カードサイズエラー</p>	<p>挿入されたカードの長さが規定外のサイズです。</p>	<p>カードを交換して下さい。</p>
<p>CODE 34 カード挿入エラー</p>	<p>異常なカード挿入が行われました。</p>	<p>カードを正しく挿入して下さい。</p>
<p>CODE 35 使用不可カードです。 カード異常または機械の クリーニングが必要です。</p>	<p>ご利用できないカードが挿入されました。カードの変形・傷・汚れがないか確認して下さい。</p>	<p>カードに問題がある場合は新しいカードを用意し「カード再発行」処理をして下さい。</p>
<p>CODE 37 カードが違います。 クリーニングカードを 入れて下さい。</p>	<p>クリーニングカードではないカードが挿入されました。</p>	<p>クリーニングカードを挿入して下さい。</p>
<p>CODE 60 カードジャムエラー</p>	<p>カードリーダー内にカードが詰まりました。</p>	<p>電源スイッチを切って、カードを取り除いて再度電源を入れて下さい。</p>
<p>CODE XX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p>	<p>上記以外のエラー。 03：サーマル低温警告 53：サーマルヘッド高温エラー 62：サーマルユニット上下駆動エラー 65：EEPROMエラー</p>	<p>サービス店に連絡して下さい。</p>
<p>磁気ヘッドが汚れている 可能性があります。 クリーニングを して下さい。</p>	<p>磁気ヘッドが汚れている 可能性があります。</p>	<p>クリーニングをして下さい。</p>